

093

分類	0
卷數	
番号	103

藤本文庫目錄

大禮
記念

金澤市立圖書館

分類	K O
卷數	
番号	1113

目次

總記・郷土志料	一
宗教・哲學・教育	一四
法律・政治	一六
經濟・社會	一八
產業・交通・通信	一九
理學・醫學・衛生	一九
工學・兵事	二五
藝術・諸技・運動	二六
文學・語學	二九
歷史・地誌	四〇

藤本文庫目錄

序

故藤本純吉氏は昭和八年高齢の爲醫業を廢し其の際醫學書五百五十八冊を本館に寄附し、爾來悠々自適されたが、昭和十三年一月二十六日溘焉として逝去された。翌年嗣子成男氏は父君の志に基づき、藏書二千八百八十三冊を寄附された。其の大部分は國文學及郷土關係の文獻である。本館はこの兩者を併せて藤本文庫と名づけ、永く收藏することにしたのである。

不

館

寄

贈

〇九〇 特殊文庫

〇九六 藤本文庫

〇九六・〇 總記附郷土志料

嗚呼高峰博士

三共株式會社 大正一 一〇九六・〇一七

會津戰爭越後繪圖 (寫)

四〇九六・〇一七

淺井巖合戰記

前田矩正寫 一〇九六・〇一七

亞相公夜話拔萃 (寫)

村井長明編 一〇九六・〇一四

育英社年報 第廿三—廿六回 (明治卅六年度至同卅九年度)

育英社 一〇九六・〇一八

醫事衛生法集拔萃 (寫)

一〇九六・〇一六

石川縣案内

和田文次郎編 北光社 明治三 一〇九六・〇一九

明治廿七年一月改 石川縣醫會金澤支會會員交名簿 (寫)

明治二七 一〇九六・〇一四

石川縣醫學沿革記

藤本純吉編寫 一〇九六・〇一七

石川縣醫學沿革記及金澤四名醫傳編纂資料

大正二・三 一〇九六・〇一八

石川縣醫學沿革史

飯森益太郎 大正三 一〇九六・〇一七

同

石川縣教育會金澤支會編 藤本純吉寫 一〇九六・〇一七

石川縣醫學功勞者

五香屋嘉兵衛 大正五 一〇九六・〇一三

明治廿五年三月卅一日現在 石川縣醫師並藥劑師名簿

石川縣 明治二六 一〇九六・〇一一



現石川縣衛生規則・同附錄・別冊

石川縣第二部 衛生課 三〇九六・〇一三

石川縣下里程早見表

山田信二 明治二 一〇九六・〇一五

石川縣管内圖

石川縣編 明治一 一〇九六・〇一四

石川縣管内地圖

木田吉太郎 明治三 一〇九六・〇一八

石川縣官民肖像錄

富谷益藏編 大博進 一〇九六・〇一七

石川縣甲種醫學學校規則

北溟社編 明治一 一〇九六・〇一九

石川縣師範學校開式告辭祝辭

石川縣編 大正一 一〇九六・〇一六

石川縣水産一覽 附石川縣管内全圖

倉知新吾編 明治二 一〇九六・〇一五

石川縣地誌・同附圖

中村孝逸編 大成社商會 明治四 一〇九六・〇一九

第十回石川縣地方衛生會日誌

石川縣編 大正一 一〇九六・〇一八

行啓石川縣の華

石川縣編 大正一 一〇九六・〇一九

石川縣羽咋郡誌

大村傳三編 千羽傳 明治一 一〇九六・〇一五

第二石川縣名數異同表

遠山英子編 數島發行所 一〇九六・〇一五

稻子遺稿

黑田伊之助編 大正一 一〇九六・〇一四

稻の穂なみ

大島直喜編 阿波加蕃 一〇九六・〇一三

岩根松

高橋富兄編 石川呂三郎 明治三 一〇九六・〇一六

梅のかをり

野之口隆正 近江屋 佐太郎 一〇九六・〇一三

嚶々筆話 一・二篇

堀原甫子編 天原屋茂兵衛等 三〇九六・〇一三

永代節用無盡藏 上・中・下

天原屋茂兵衛等 三〇九六・〇一三

詠梅二百一首 能本眞佐比古編 慶古 應學 三合 一〇九六・〇一三

詠白山歌百首(一) 白山新百首 狩谷竹柄明 治 九一〇九六・〇一三〇

同 藤本純吉寫 大正一三 一〇九六・〇一三〇

志良山百首 釋・弗 釋・仲 文政一三 一〇九六・〇一三五

詠北陸萬葉古蹟百首(ましらや) 鴻巣盛廣 昭和 一〇九六・〇一三三

越後路出張人數及出兵之次第(寫) 三宅少太郎編 明治一四 一〇九六・〇一三九

訂越中地誌略 大地巖 越中泥滿水之圖(寫) 山拔 一〇九六・〇一三七

越中國射水郡藪田村産神並ニ水見町 日吉神社ノ天皇御璽アル口宣案等寫 村松七九 大正 一〇九六・〇一四五

江戸三度 老之慰 小瀬道喜寫 一〇九六・〇一四〇

江沼郡之内村々組分繪圖(寫) 加越能三州奇談 卷一至五 堀枏庵(麥水) 校訂 一〇九六・〇一四六

老之慰 小瀬道喜寫 一〇九六・〇一四〇

太陽道灌自記 天地人(寫) 太田道灌 一〇九六・〇一四八

御國雜記 高橋富兒編・寫 一〇九六・〇一六一

前山 御定書(寫) 一〇九六・〇一四四

御手役者(寫) 一〇九六・〇一四一

御手役者ノ古物等一卷(寫) 一〇九六・〇一三三

財團小野慈善院 窪 與一郎編 大編 正 三者 一〇九六・〇一七

尾山神社猷詠集 高橋富兒等編 尾山神社々務所 明治三 昭和三 一〇九六・〇一六三

別格官幣社尾山神社誌 厚見幸雄編 尾山神社々務所 五 一〇九六・〇一五六

尾山神社昇格慶賀祭猷詠 高橋富兒編 尾山神社々務所 六 一〇九六・〇一五九

尾山神社奉納詠梅三百首 高橋富兒編 明治二四 一〇九六・〇一六〇

尾山病院一件書類(寫) 由比勝生 一〇九六・〇一三七

懷惠夜話(寫) 嘉永五年及文連歌詠草(寫) 久三年の御會連歌詠草(寫) 一〇九六・〇一三九

加越能一町略繪圖(寫) 加越能五町略繪圖(寫) 三〇九六・〇一三七

同 羽昨鹿島口郡略繪圖 鳳至珠洲奥郡略繪圖 三〇九六・〇一三七

同 上 新川郡略繪圖 七〇九六・〇一三七

加越能三州奇談 卷一至五 堀枏庵(麥水) 校訂 一〇九六・〇一四六

加越能三州等式内式外之神社并 御府内等即今崇敬社取調理書(寫) 石川縣編 神祇方編 一〇九六・〇一八六

加越能大全 卷一 一〇九六・〇一八六

(本名 越登賀三州志疑證餘考) 宮田景周 一〇九六・〇一八三

加越能里程略繪圖(寫) 一〇九六・〇一九〇

加賀中地誌略字解(寫) 一〇九六・〇一九八

加賀越中村名便覽 井能美郡村名早繰 高橋富兒編・寫 明治一七 一〇九六・〇二四〇

加賀金澤細見圖 附名勝繪圖 千羽傳三編 山田信 一〇九六・〇二八九

訂加賀地誌略 三宅少太郎編 益智 明治一四 一〇九六・〇一九五

同 同 一〇九六・〇一九五

加賀那谷粟津名所全圖

前田榮次郎 一〇九六・〇二七九

加賀國越中國諸街道里數取調繪圖(寫) 金澤藩編

昭和三〇 一〇九六・〇三三三

加賀能登式社私考錄

竹内利道編

昭和三三 一〇九六・〇一八

加賀藩勤王始末 附勤王志士記事 新聞拔萃

野口之布 藤本純吉寫

前田直行 一〇九六・〇一四

加賀藩史稿 卷一—一六

永山近彰編

明治三二 一〇九六・〇一三

加賀溫泉誌

和田文次郎(尙軒)編 中濱松香等撰

明治三 一〇九六・〇一六

山中溫泉餘香

大藏延平編 久保田米德等撰

明治三二 一〇九六・〇一七

花閑鳥囀

下澤尹人編

昭和四 一〇九六・〇一〇

鹿島郡誌(一能鹿島史) 上・中・下編 (尙軒)

和田文次郎編

北陸出版協會 一〇九六・〇一七

從加州金澤至武州江戶下通山川驛路之圖

三ヶ屋 一〇九六・〇三三

加州四郡區別鄉村社調帳寫並祠掌心得草附詠草

安木田頼方編・寫

一〇九六・〇一七

加州人物志(稿本)

藤本純吉

一〇九六・〇一九

加州能美郡淺井繩手合戰覺書(寫)

一〇九六・〇一五

歌仙(寫)

梅室天保

六一〇九六・〇三二

金澤醫科大學開學記念施設要覽 寫真

金澤醫科大學編

大正一五 二〇九六・〇一四

金澤醫科大學要覽

金澤醫科大學編

大正一五 一〇九六・〇一五

金澤醫學會會報 第一—二號

金澤醫學會編

明治四三 一〇九六・〇一七

金澤醫學校通則

石川縣編

明治一三 一〇九六・〇二三

金澤開始三百年祭記事

上森捨次郎編

明治二九 一〇九六・〇一七

金澤開市まじりの昔附三百年祭

宮永正之 一〇九六・〇一六

金澤公園勸業博物館之圖

石川縣内務部第一課編

明治二四 一〇九六・〇一四

金澤誌 上下

和田文次郎編

明治三三 一〇九六・〇一三

金澤市醫師會報 第六—十七號

金澤醫師會編

明治三九 二〇九六・〇一六

金澤市街全圖

磯野高傳編

明治二七 一〇九六・〇一七

金澤市街名寄 (一名金澤區町名早繰以口波寄)

高橋富見編・寫

明治一九 一〇九六・〇一四

金澤市出征軍人家族救護義會記事

渡部宣編

明治三九 一〇九六・〇一八

最近金澤市民死亡病類統計

金澤市醫師會衛生調查部編

大正一 一〇九六・〇一三

金澤市民讀本 前・後編

金澤市編

昭和利 二〇九六・〇一九

金澤四名醫傳

藤本純吉編・寫

一〇九六・〇一三

訂正金澤市明細圖

山田信景編

明治三三 一〇九六・〇一八

金澤城繪圖

藤本清辰寫

應三 一〇九六・〇一七

金澤城略圖

藤本清辰寫

一〇九六・〇一五

金澤市立小學弔詞 校教員死亡者弔詞

木村篤道

明治二九 一〇九六・〇一四

金澤地圖

岸本愛之寫

文政一三 一〇九六・〇一六

金澤展覽會品目 天地人

明

治五 一〇九六・〇一八

金澤ニ於ケル諸醫師會規則

同 第二

一〇九六・〇一三

金澤區醫師組合常議員議事細目

金澤第六組醫師中合規則

明治一八 一〇九六・〇一四

丁亥醫會規則(明治二〇)

金澤醫學會規則

明治二二 一〇九六・〇一七

金澤病院及大聖寺分病院開院告辭等 (寫)	一〇六〇・〇三〇	嬉遊笑覽 上下卷二—十二	喜多村信節	近藤出版部	一〇六〇・〇三三
金澤病院ニ關スル書類 (寫)	一〇六〇・〇一九	舊藩祖三百年祭記事	佐久間龍太郎	明治三五著	一〇六〇・〇一九
金澤墓誌 上・下編	和田文次郎編	郷土史叢 第十至十九册	附錄 其一—四	加越史談會編	昭和二一—八
官金澤名數	大屋子郎編	郷土史問答 (寫)			一〇六〇・〇二八
新金澤明覽 (原名澤誌) 上・下	和田文次郎編	郷土資料新聞拔萃帖			一〇六〇・〇一九
金澤ヨリ江戸・京マデ道中里程圖 (寫)	加越能編	京都拔萃	高橋富兄寫		一〇六〇・〇四四
加能二州先賢追悼法會記・先賢小傳・明治神宮鎮座記念尙齒會記事	史談會編	金城三河考 (寫)	富田景周		一〇六〇・〇三三
附標榜建一覽	前田矩正寫	草枕の記 (寫)			明治一九—一〇六〇・〇三七
加邦錄 天地・人	和田文次郎編	黒川良安先生建碑一件書類 (寫)			明治一—大正元
河北郡誌 上・中・下編	(尙軒)	群書類從等目錄	高橋富兄寫		一〇六〇・〇四九
(二名加賀河北志)	北陸出版協會	慶筵集			明治二六—四四
神 松	批杷鏡太郎編	慶 筵 集 (高橋富兄等官進給祝賀歌集)	(高橋 富兄)		一〇六〇・〇三七
鷺戸の梅見にまかりて (稿本)	小川まさ子 (直子)	たまの林 (島田益古稀祝賀歌集)	(同)		
狩谷大人能建議書	狩谷鷹友	千代の慶 (原精一古稀祝賀歌集)	(原 精一)		
菅原相公御夜話 乾坤 (寫)	村井長明編	稱古日記六折手本ひかへ	安田龍山寫		一〇六〇・〇三三
(二名利家公御物之書)	安田龍山編	慶寧公御贈位祝歌 (寫)			一〇六〇・〇二六
天保四年菅公御像ひらき會集	天 保 四	慶寧公御贈位慶賀歌			一〇六〇・〇二七
觀能之圖 (寫)	一〇六〇・〇二五	外科治驗錄	藤本純吉編		一〇六〇・〇一七
開 書 (寫)	一〇六〇・〇二三	現役兵補充兵及在郷軍人願屆等書式	石川 藤 編		一〇六〇・〇三三
文政十三年開屆書	前田式部編	兼六公園誌 卷一—二	小川穩(夜成)編		近田太三郎
至天保三年開屆書	田中明之		臨城秋雪畫		明治二七
菊園遺芳	狩谷鷹友書入				一〇六〇・〇一五
	高橋富兄寫				

康健集

北浦一郎編 昭和七年 一〇六〇—一〇六六

好古叢誌

前田健次郎等編 好古社事務所 三六〇六—二

第二編 卷一 明治二六 前田健次郎編

寶船の古圖(松浦詮)、舊幕府祝儀能開口の詞(松浦詮)、白馬節會沿革考(佐藤仁之助)、屋代輪池翁卯柳考(宮崎幸麿)、松飾(神谷氏興)、米牌辨疑(阪田諸遠)、長柄橋考(片岡正占)、欄間は羅文の誤なる事(前田夏隆)、太田南畝のひとと姉(江戸の元旦 三日大師)(小籾存舎主人)

第二編 卷七 明治二六 前田健次郎編

硝子説(足利乙麿)、本能寺討死主従姓名法名(鈴木弘恭)、足柄山笙曲傳授の話に就て(承前)(松本愛重)、禁中に於て柿本影供御歌會の始め(宮崎幸麿)、白馬節會沿革考(承前)(佐藤仁之助)、初めて源氏を賜はれる説(前田夏隆)賢聖障子名臣冠服考證(五卷之續)(足利乙麿)、大國隆正翁の家訓(清水義壽)、奇觀録(橋原嘉一郎)、高名くらべ(三多生)

第三編 卷八 明治二六 前田健次郎編

和風長壽樂(本居内遠)、白馬節會沿革考(承前)(佐藤仁之助)、齋院涉代考(前田夏隆)足柄山笙曲傳授の話に就て(完)(松本愛重)、比賣節會社辨(細谷松三郎)、軍配團羽質疑(佐々豐水)、釜煎の刑(加藤才次郎)、奇觀録(完)(橋原嘉一郎)、幕府要路高壽者人名(松浦詮)

第二編 卷九 明治二六 前田健次郎編

王羲之の書跡奈良朝に流行せし状況(黒川眞道)、土佐日記につきて意見(二)(小田清雄)、賢聖障子名臣冠服考證(完)(足利乙麿)、白馬節會沿革考(完)(佐藤仁之助)、蛙飼歌證(前田夏隆)、淺見綱齋の勤王(宮崎幸麿)、歌合の持といふこと(前田夏隆)、加藤千隆が假字手本忠臣蔵の戯具を見て故澤村宗十郎を悼む歌(小籾存舎人)

第二編 卷一〇 明治二六 前田健次郎編

無恙及瑞の辨附草つみ(木村正辭)、古正本古今和歌集考(樋口光義)、歌袋(宮崎幸麿)、焦米石(今井貞吉)、御昇進勅書(細谷松三郎)、義士覺書(佐々豐水)小兒の胎髪を剃る考(前田夏隆)、日暮里といへる地名(高橋祐雄)、陸中國の方言(遊坐千壽)

第二編 卷一一 明治二六 前田健次郎編

奈良地方の古刹に存在せる塑像佛を見て(黒川眞道)、眉矛併稱考(石井小太郎)、熱田社古印(川崎千虎)、萬の松原の古道(高橋忍南)、宮澤大道の大塔(宮御隠城考(宮崎幸麿)、さぬきといへる名義三(松岡嗣)、柳登管絃(大井肯廣)、祥瑞五郎大夫の事(前田香雪)

第二編 卷一二 明治二六 前田健次郎編

唐伯梁傳來(學齋山樵)、大猷時刻考(細谷松三郎)、宮澤大道大塔(宮御隠城考(宮崎幸麿)、相州土肥村城願寺緣起(同)、眉矛併稱考(石井小太郎)、徳川吉宗公將軍宣下勅書の寫(神谷氏興)、淺草の年の市(堀光美)

第三編 卷一 明治二七 大槻修二編

松浦家門飾(松浦信憲)、歌會式(大槻修二)、矢形尾考(川崎千虎)、電話(大槻如寛)、歌合勅勅(小杉樞郎)、村田春海富士山の歌(三田葆光)、黃楊木印記(中井敬所)

第三編 卷二 明治二七 大槻修二編

冠禮考(松本愛重)、莊内國旗記事(上野漸)、漫録(福中下道郡古瓦外七篇)、人磨・赤人傳(和田耘甫)、縣屏翁消息(佐藤寛)、歌論(佐々豐水)、安島信立(因中和歌(竹内帶陵)

第三編 卷三 明治二七 大槻修二編

冠禮考(元服時日)(松本愛重)、南帝由來記(江藤正澄)、鳥居強右衛門事蹟辨(佐藤仁之助)、漫録(楠公墓石外七篇)、御歴代の歌(中村秋香)、頼山陽和歌(大槻黒石)、魚吞墨(國分青崖)

第三編 卷四 明治二七 大槻修二編

平安遷都詔詞考(松岡調)、唐伯梁傳來(林學齋)、支弁六右衛門墳墓考(大槻文彦)、漫録(白鶴雉外七篇)、石竹文集(井上頼國)、小林歌城與門人書(三田葆光)、蓬閣月次歌集序(黒川眞頼)

第三編 卷五 明治二七 大槻修二編

上古石貨論(今井貞吉)、東遊奏舞之事(林學齋)、備馬樂辭(細谷松三郎)、賢者ノ昔話(小俣景徳)、漫録(壹岐神社佛閣外五篇)、鈴乃屋漢文(酒向宏道)、蜂須賀侯狂詠(小杉樞郎)、後水鳥記(碧瀬藤洲)

第三編 卷六 明治二七 大槻如電編

青律の事(大槻如電)、地名考(高橋祐雄)、漫録(小笠原島新聖記外三篇)、和歌神皇御示(酒向宏道)、關御振鈴(原國榮)

第三編 卷七 明治二七 大槻如電編

大橋殿(小中村清恒)、奈良人形(横井時冬)、漫録(電話一八番第二)、嵯峨宮別序跋(橋道守)

第三編 卷八 明治二七 大槻如電編

寶聖障子冠服考(補正)(六角博道)、天靈(阿育由來)(清水義齋)、上古石貨論(第二稿)(今井貞吉)、漫録(仙台・黃門道(外七篇))、いなづな(加藤千藤)、(磐瀬藩州)、梅はとび(山崎美成)(益田香遠)

第三編 卷九 明治二七 大槻如電編

讚岐國古代新嘗祭(松岡嗣)、石貨論(今井貞吉)、漫録(寶聖障子追考外七篇)、益石全書(浪華篤信編)(大槻玩古)

第三編 卷一〇 明治二七 大槻如電編

上古石貨論(辨正)(小川敬養)、轉注說語字本考(加藤直植)、白馬節會考(補正)(六角博道)、漫録(神道傳授外五篇)、守部翁詠歌(橋道守)、墨堤植楓(附川口阿直略傳(小澤皆開))

第三編 卷一一 明治二七 大槻如電編

慶殿遺考(黒川眞道)、碑銘考(瀨尾吉重)、鹿鈴之説(横井時冬)、漫録(上大岡形表外七篇)(賜のくきの考(川崎千虎)、新梅莊記(小澤皆開)、大源の大王(磐瀬藩州)、采女塚(松本笠阿))

第三編 卷一二 明治二八 大槻如電編

石貨論(二)(今井貞吉)、碑銘考(二)(瀨尾吉重)、古餘國對照(加藤直植)、慶殿遺考(二)(黒川眞道)、漫録(電話一八番三)、乾山和歌(磐瀬藩州)、花月の文(松平榮翁)(小澤皆開)、村井印文(萩野由之)、淺草市俚語(河水義齋)

第四編 上 卷 明治二八 鈴木弘恭編

好古の道(二)きて一言(藤羽美勝)、民部省の圖帳(井上頼岡)、大安寺碑文といふもの(小杉樞郎)、萬葉解題といふもの(木村正隆)、皇極紀前篇(井たくと云ふ語(中野秋香)、今様歌起原及沿革(黒川眞頼)、有職故實の學(小

中村清恒)、舊幕府時代の話(松浦詮)、舊幕府江戸御船手方記録(三田稔光)、石見製紙起原(宮崎幸廣)

第四編 下 卷 明治二八 鈴木弘恭編

後宮略考(井上頼岡)、やなくひの考(本所頼岡)、杉の葉草子のうち(小杉樞郎)、濱田彌平が事(宮崎幸廣)、井戸氏碑文の逸語(佐伯利應)、賜備障考證(和田英松)、偏障の事(佐々野水)、演説(川崎千虎)

第五編 卷上 明治二九 鈴木弘恭編

後宮略考(井上頼岡)、墳墓考(三田稔光)、幽林野子紀行(坂正臣)、寛政内裏紫宸殿寶聖障子(六角博道)、志留波乃禮の考(高林方明)、口宜案(佐々野水)、新内裏御障子色紙和歌(井口直樹)

第五編 卷下 明治二九 鈴木弘恭編

後宮考(井上頼岡)、神樂座馬場樂總角の歌考(三田稔光)、清涼殿御障子和歌異同(六角博道)、寛政内裏配殿の歌(同)、公方様御代替御法令(顯渡ノ事(林昇)、六間堂寶約(林昇)、雲迎宅瀨古墳(菊池正恒)、判物書出と云もの(佐々野水)、詠源氏物語和歌(井口直樹)、春季會演説筆記(小杉樞郎)

第六編 上 卷 明治三〇 鈴木弘恭編

後宮略考(井上頼岡)、墳墓考(三田稔光)、菊池武時顯慶死時刻考(佐々野水)、出學ノ事ニ就キテ(足利於菟丸)、秋能爾之記(大井皆廣)、玉閑波乃記(鈴木弘恭)

第六編 下 卷 明治三〇 宮崎幸廣編

後宮略考(井上頼岡)、墳墓考(三田稔光)、松崎の碑文(佐伯利應)、肥後國正林寺古文書考(佐々野水)、大帝國の説(宮崎幸廣)、筆蹟鑑定のこと(前山健次郎)、昔便(中野秋香)

第七編 明治三一 宮崎幸廣編

上卷 歌碑伎考(渡邊克太郎)、野見宿禰墳墓發見記(關口啓之丞)、俊光將軍社より發見の古器物(大井皆廣)、筆蹟鑑定のこと(前山健次郎)、完全なる辭書編纂の議(井上頼岡)

下卷 歌碑伎考(渡邊克太郎)、墳墓考(三田稔光)、非持檢校豐平の古墳(宮村菊貞)、赤穂義士磯貝氏の書簡(佐々野水)、同武林唯七女の話(宮崎幸

加藤閑編古漢百話(井上頼閑)、好古會演說(木村正辭)

郷史談叢 第一輯至四輯 和田文次郎 著 正 元 一〇六〇一七九

增合類大節用集 卷一至卷十 榎郁(畷谷)編 村上勘兵衛等 一〇六〇一三三

(一名和漢音釋書字考節用集)

古學會打聽及び月次歌會歌集 高橋富兒編 寫 一〇六〇一三〇

古學會隨筆 (稿本) 高橋富兒 一〇六〇一五〇

古學會高橋富兒履歷・略系(稿本) 高橋富兒 明治四二 一〇六〇一三三

古學會門弟交名録 藤本細吉編 寫 一〇六〇一三五

享保御家督井御入國御祝儀次ニ勝丸様御出生(寫) 一〇六〇一三五

御祝御觸御興行御家中面々見物被仰付次第 一〇六〇一三五

國史大系 正(卷一至十七)類聚國史・續徳川實記 經濟雜誌社編 明治三一大正五 者 三七〇六〇・三三四

正編 第一卷 日本書記 卷一至卷三十

第二卷 額日本書記 卷一至卷四十

第三卷 日本後記 卷一至四十 額日本後記 卷一至卷二十

日本文徳實録 卷一至卷十

第四卷 三代實録 卷一至卷五十

第五卷 日本紀略 前編(一至三十一) 後編(三十二至四十四)

第六卷 日本通史 卷一至卷四十 扶桑略 記第一卷至第三十

第七卷 古事 配序・上・中・下 先代舊事本記 卷一至卷十

神道五部書 釋日本紀 卷一至卷十九

第八卷 本朝世紀

第九卷 公卿補任 前篇

第十卷 同上 中篇

第十一卷 同上 後篇

第十二卷 同 義解 卷一至卷十 類聚三代格 卷一至卷二十

第十三卷 類聚符宣抄 卷一至卷十 額左丞抄 卷一至卷四 附類聚三代格細目

第十四卷 延曆交替式・貞觀交替式延喜交替式 延喜式 卷一至卷五十・附録

百鍊抄 卷一至卷十七 愚管抄 卷一至卷三十

元亨釋書 卷一至三十 附同類目・同人名索引

第十五卷 古今事談 第一至第六 古今著聞集 卷一至卷二十

十訓抄 上(第一至四) 中(第五至七) 下(第八至十)

榮華物語 卷一至卷四十

第十六卷 今昔物語 卷一至七・卷九至十六・卷廿二至卅一

第十七卷 宇治拾遺物語 鏡 卷一至卷八 今 鏡 第一至第十

大鏡 卷一至卷八

增鏡 第一至第二十

正編 第一卷 額史愚抄 卷一至卷廿八

第二卷 同上 上 卷廿九至卷五十四

第三卷 同上 上 卷五十五至卷八十

第四卷 吾妻鏡 卷一至卷廿六

第五卷 同 上 卷廿七至卷五十二・附錄

第六卷 後 鑑 卷一至卷百二

第七卷 同 上 卷百三至卷二百十九

第八卷 同 上 卷二百廿至卷三百六十七

第九卷 德川實紀 第一編(卷一至十)

第十卷 同 上 第二編

第十一卷 同 上 第三編

第十二卷 同 上 第四編

第十三卷 同 上 第五編

第十四卷 同 上 第六編

第十五卷 同 上 第七編

類聚國史 卷一至百九十四卷百九十九(黑板勝美校)
續德川實紀 第一編至六編

國文桂廼一枝 第一篇 安木田頼方編 至六篇 安木田頼雄寫 三〇六・〇一六

護國公年表 自元祿三庚午 至享保八癸卯 (寫) 一〇六・〇一五

御婚禮御作法書 山下久敬寫 天保八 一〇六・〇一

故男爵横山隆平君追善誌 清水八百吉編 其會殘務取扱所 明治四 一〇六・〇一六

小寺金七由緒書 (寫) 小寺金七 一〇六・〇一三

言泉集 初之卷 (天齋宮九百五十年祭年祝連歌集) 上田耕編 嘉永五 一〇六・〇一五

明治二年より 明治五年まで 御布告等留 (寫) 二〇六・〇一〇

小松御城之圖並御城下 藤本清辰寫 慶應三 一〇六・〇一八

故横山隆興君追善會誌 大久保信生編 其會殘務取扱所 大正七 一〇六・〇一七

さゞれ石 石橋養兄編 明治三八 一〇六・〇一四

雜記(名一戊辰雜誌) 一至四 高橋富兄編・寫 一〇六・〇一四

雜書 藤本純吉編・寫 一〇六・〇一六

雜書拔書(寫) 多賀誠編 明治二八 一〇六・〇一七

さみだれ集 三州沿革拾二圖傳並同圖上下(寫) 藤本純吉編・寫 二〇六・〇一三

三州歌人傳 同資料 富田景周編 明治一七 六〇六・〇一八

三州志 三州史料 第一至十册 册外一二 加越能編 大正六一四 一〇六・〇一〇

三州所々由來書(寫) 志賀の山越(各道のむくい) 狩谷竹柄 葛城慎太郎 一〇六・〇一三

時事提要 北村勝三編 増山平助 一〇六・〇一六

改史籍集覽 第一册至第廿七册 近藤瓶城編 近藤活版所 三三・〇六・〇一五

定史籍集覽總目解題附書目索引 至第十一册 通記類 至第十二册 別記類

第九册 纂錄類 至第十六册 別記類

第十七册 雜類 至第十八册 新加通記類

第二十三册 新加纂錄類 至第廿四册 新加別記類

第廿七册 新加雜類 至第廿八册 篇外

史蹟標榜誌 加越能編 昭和五 一〇六・〇一四

寺藏隨筆 寺島成(應善) 前田矩正寫 一〇六・〇一三〇

下繪の注意を希望す(稿本) 高橋富兄 明治二〇 一〇六・〇一五八

資通主筆釋日本紀考(稿本) 高橋富兄 一〇六・〇一三二

しのぶくさ附瀬見の小川 小川直子編 明治四二 一〇六・〇一三三

始被甲家禮(名一具足着初作法附) 藤本純吉寫 明治四一 一〇六・〇一五五

下道中細見記 柏屋清兵衛 一〇六・〇一四四

釋日本紀古寫本考 附宇治殿第達筆 日本紀概略 高橋富兄 一〇六・〇一三〇

拾芥抄拔書(寫) 藤原實照 高橋富兄校寫 一〇六・〇一三八

袖珍本 第二集 三九・〇六・〇一三九

第一集

1 第六旅管金澤大隊區 金澤市衛生課編 明治二五 一枚

2 百詠歌打聽(寫) 高橋富兄寫 明治二八 一册

3 逐鹿 武田忠臣寫 明治四五 一册

4 前田重靖公御家督一件(寫) 一金鋪 自金澤道中驛路山川之圖 至江戶 一鋪

6 中納言様御調練圖備 一枚 三州寺號(寫) 一册

8 御與人御先女中行列帳(寫) 一枚 瀨治職制 一枚

10 加州藩士一覽 一册 泰雲院様御葬式寶圖寺ヨリ野田迄御行列附(寫) 一册

12 泰雲院殿御葬式御行列附寫(一卷) 太架院殿御葬式御行列繪卷(寫) 一卷

14 直心影流靈劍秘書傳(寫) 元治元年 一卷

15 御府内天滿宮廿五社所附 一枚

第二集

1 瀧のおと 木村匡編 大正八年 一册

2 詩 格(寫) 五彩桐栖編 大和田忠助等 文化八年 一册

3 枇杷園七部集 批杷園社中校 文化八年 一册

4 三日月集・菘犬集 元祿三年 一册

5 晝夜重寶肥 早苗證專編 高橋富兄校 一鋪

6 轉聲假字の格 釋・契 沖 貞享三年 一册

7 詠富士山百首和歌(寫) 宮崎雲卿 安田龍山寫 一册

8 書法心術心得之書(寫) 一卷

9 京極家筆道 一册

10 表千家系辭略其他 一册

11 茶桶立之事(寫) 一册

12 茶之湯秘書(寫) 林喜右衛門著 明治二六年 一册

13 明治觀世流謠字引 高木八千編 大正一五年 一册

14 歌林名鑑 青地腰大夫(禮幹) 一册

浚新秘策拔萃(寫) 高橋富兄 明治三四者 一〇六・〇一五〇

淳正公一周年祭獻詠 高橋富兄 明治三四者 一〇六・〇一六一

淳正公事略 高橋富兄 明治三四者 一〇六・〇一七〇

松雲院御言行 高島梵堂編 明治四五寺 一〇六・〇一七一

松雲公御夜話 天地追加 中村典勝編 前田矩正寫 天保一四 三〇六・〇一六六

上書等寫 前田式部編寫(矩正) 一〇六・〇一四三

小身者日用分限錄(寫) 一〇六・〇一三七

古寺 松梅山天滿宮唯樂永代譜 藤本純吉寫 一〇六・〇一八八

町 附古寺町天滿宮緣起 一〇六・〇一三七

書齋帖(寫) 一〇六・〇一三七

職役與奉 第一(天正) 正(天和) 和(寫) 二〇九六・〇一四

諸書拔萃 高橋富兒寫 二〇九六・〇一五九

書法(稿本) 安田龍山 一〇九六・〇一三五

白山比咩神社歌詠 第十輯至十七輯 白山比咩神社 編輯 明治五十大正七 一〇九六・〇一五六

白山比咩神社略記等 七〇九六・〇一三四

芝蘭皇秀篇 石川龍編 明治二八 一〇九六・〇一四四

私立日用夜學校創立之趣意規則等 明治一五 一〇九六・〇一五五

診記集 藤本純吉編・寫 明治七一四二 一〇九六・〇一五六

安政三年辰 眞龍院君七十御賀四季十二月繪御屏風和歌寫 一〇九六・〇一三三

眞龍公自東都至金城の紀行(寫) 天保九 一〇九六・〇一三三

珠洲歌日記並詠草(稿本) 安木田賴方 一〇九六・〇一八二

珠洲郡誌(一能登珠洲志) 上中 和田文次郎編 北陸出版協會 一〇九六・〇一九〇

藏書 珠洲式外七社記拔書(寫) 天保二 二〇九六・〇一四二

同 同 二〇九六・〇一四一

晴天鶴 前々録中 高橋富兒編・寫 明治一五 二〇九六・〇一四二

錢屋五兵衛 前録第一・二・三卷 高橋富兒編・寫 明治一五 二〇九六・〇一四二

千丈 高橋富兒編・寫 明治一五 二〇九六・〇一四二

雙壽帳(大島多計比古金) 大島廣編 昭和九 一〇九六・〇一四九

叢書目錄 高橋富兒編・寫 一〇九六・〇一四八

大谷 光尊存如上人御廟(西別院)新築ニ付御書等寫 明治一八 一〇九六・〇一六

加州大乗護國禪寺境地悠圖(木版) 二〇九六・〇一九二

加大乘寺之繪圖 一〇九六・〇一九九

大日本歌道獎勵會ニ關スル書類 藤本純吉編 一〇九六・〇一九三

明倫堂本摺 原文本校合大日本史目錄 高橋富兒校寫 一〇九六・〇一九七

附日本紀・續日本紀・日本後紀目錄 武部尙志 一〇九六・〇一八四

高瀬神社事蹟考 藤本純吉寫 一〇九六・〇一九四

高橋翁八十一祝賀會・古學會故 門人追悼祭式并兼題詠草その他 藤本純吉寫 一〇九六・〇一九五

高橋先生遺稿 藤本純吉寫 一〇九六・〇一九七

隨筆・序跋等雜纂(稿本) 高橋富兒 一〇九六・〇一九七

高橋富兒翁一周年祭典兼 題歌并墓石建設一件 藤本純吉寫 大正四 一〇九六・〇二四

高橋富兒歌稿(稿本) 高橋富兒 一〇九六・〇二三四

高橋富兒先生十年祭一件 藤本純吉寫 大正一三 一〇九六・〇二六五

大正一二年 高橋富兒先生十年祭舉 行ノ際ノ兼題「寄書懷舊」之和歌 藤本純吉寫 五〇九六・〇二四五

田中信吾先生建碑ニ關スル書類 明治三四 三〇九六・〇二六九

玉勝間探索便覽 高橋富兒編・寫 安政五 一〇九六・〇三〇一

忠臣二月雪(寫) 高橋富兒編・寫 明治三四 一〇九六・〇三三三

中老賀墨集 田中覺平編 昭和四 一〇九六・〇三四二

稜朝憲纂要稿(寫) 富田景周 一〇九六・〇三五五

長寛子刀自しのび草

長寛子刀自編

水の花幻雅園

昭和九

追悼之運歌百韻

安田龍山寫

嘉永七

一〇六・〇一八

盡ぬ泉 (高橋富兒翁七十
七祝賀祝歌集)

北山重正編

明治三五

一〇六・〇一五

同

同

同

一〇六・〇一五

月の素古利

大久保與吉編

明治四二

一〇六・〇一四

隨爪志留誌

高橋富兒編

明治四二

一〇六・〇一五

鶴來谷遊記 附鶴來遺文抄

武禪定編

昭和保勝會

一〇六・〇一六

鶴の子 (横山用中還曆祝賀歌句集)

武禪定編

昭和保勝會

一〇六・〇一六

貞享由來帳拔書 (寫)

安木田龍山

天保一一

一〇六・〇一七

天滿宮納連歌問答記 附小幡信直
答龍山政代 (稿本)

安木田龍山

天保一一

一〇六・〇一七

古寺 天滿宮寶來寺緣起 (寫)

安木田龍山

天保一一

一〇六・〇一七

明治四十 東宮殿下行啓記念陳列目錄

明 治 四二

一〇六・〇一七

利家公御遺書 附高徳院殿御悟道話 (寫)

和山文次郎編

明治三二

一〇六・〇一七

磯波誌

和山文次郎編

明治三二

一〇六・〇一七

富兒隨筆

高橋富兒編

明治三二

一〇六・〇一七

富山高岡沿革誌

高桑致芳編

明治二八

一〇六・〇一六

富山致遠中學校開校告辭祝辭

北溟社編

明治一〇

一〇六・〇一四

豐國社奉納和歌 附楠氏神樂歌
會詠史和歌 (寫)

附楠氏神樂歌
會詠史和歌

明治一〇

一〇六・〇一六

那谷に遊ぶ記 (寫)

那谷に遊ぶ記

明治一〇

一〇六・〇一六

日本家庭百科事彙

芳賀矢一共編

富山三

一〇六・〇二一

日本國民大鑑

中外書院編

中外書院

一〇六・〇一八

訂正 日本社會事彙 上・下

經濟社編

明治三四・三五

一〇六・〇二〇

日本總國風土記 加賀國石川郡
加賀國

高橋富兒寫

明治三四・三五

一〇六・〇二〇

如是菴 每日集 (寫)

釋・弗 隱

明治一〇

一〇六・〇一三

拔書いろは

藤本純吉寫

明治一〇

一〇六・〇一九

婦負郡之内村々組分繪圖 (寫)

安藤爲章

明治一〇

一〇六・〇一七

年山紀開拔萃 (寫)

安藤爲章

明治一〇

一〇六・〇一七

能樂先祖由緒一類附帳 (寫)

五十嵐篤好編

昭和三

一〇六・〇一五

農政全集

高岡文化會編

昭和九

一〇六・〇一五

能登一國名跡志 上・下
(一名能登名跡志)

木村伊太夫寫

明治二九

一〇六・〇一四

能登誌 初篇

和山文次郎編

明治二九

一〇六・〇一六

小學 能登地誌略

大屋世故編

明治一三

一〇六・〇一四

改能登地誌略

三宅少太郎編

明治一五

一〇六・〇一七

能登國圖 (寫)

笹井次編

不凋庵社中

一〇六・〇一八

野村寬翁行狀

高橋富兒

明治一〇

一〇六・〇一七

梅園一枝 (寫)

高橋富兒

明治一〇

一〇六・〇一七

肺肝抄 (寫)

東 興三郎編

昭和九

一〇六・〇一四

白山登山の記

東 興三郎編

昭和九

一〇六・〇一四

北白山井温泉之圖

明 精 堂 一〇六・〇一八

白山百首 (寫)

高林景寬 一〇六・〇一八

同 (寫)

水上幸次 一〇六・〇一〇

同 附餘り歌能美名所集

清水誠信 前田重雄 一〇六・〇一五

白山遊記

今川以昌 五十嵐金吾 一〇六・〇一〇

博物館演說草稿

高橋富兒編・寫 一〇六・〇一三

白嶺百吟

布川正沖 明治 五 一〇六・〇一三

長谷部神社歌詠歌集 附歌詠歌會

深見興考編 明治三二—三四 一〇六・〇一七

萬家百人一首

柳原源次郎發 須磨勘兵衛 一〇六・〇一三

久さびさのいたつき人の幸

藤本純吉編 明治 八 一〇六・〇一五

秘 書 (前田利家利長)

青木秀枝寫 一〇六・〇一四

淺井暖九士碑銘等 (寫)

一〇六・〇一四

大正元年十月十三日百菓百首 (寫)

古學會月並歌會當座探題 一〇六・〇一六

平田篤胤全集 (第一冊至第十二冊)

室松岩雄編 一致堂書房 明治三三—大正三 一〇六・〇一三

第一冊 古道大意 俗神道大意 歌大意 志都乃石屋(一覽道大意) 西籍概論(名備道大意) 出定笑語(名佛道大意) 出定笑語附錄 出定笑語原本

第二冊 靈の眞柱 三六考辨々々 天說辨々々 しものまにまに 大道或問

牛頭天王曆神辨 伯家學則演義 ひとりごと 吉家系譜傳 伊勢物語祥弓

神樂歌考 氣吹適舍歌集 氣吹適舍文集 氣吹會筆叢 呵妄書 天柱記

第三冊 鬼神新論 古今妖魅考 仙境異聞(名真吉物語) 神童憑談略記 七

生舞の記 勝五郎再生記聞 幽郷眞語 稻生物怪錄 徵古歲時記

第四冊 每朝神拜詞記 たまたすき同追加 天津祝詞考 祝詞式正訓 神

第五冊 三易由來記 三曆由來記 夏曆周年表 春秋曆本術編 前漢曆志

第六冊 弘仁曆運記考 春秋命令曆序考 赤願太古傳 黃帝傳記 太昊古

第七冊 古史傳(卷一至九)

第九冊 古史傳(卷廿至廿九中)

第十冊 同 (卷廿九下至卅七)

第十一冊 天朝無窮曆 古史年曆稿

第十二冊 古史徵 神代系圖 古史本辭經(各五十音義釋)

府下長壽錄 (寫) 森田良見(稀園) 萬 延 元 一〇六・〇一六

復讐藤英傳 卷一至十五(寫) 盛山亭(北邦山人) 天 保 九 一〇六・〇一三

服忌令(一服忌令或問) (寫) 服忌令御定之寫 一〇六・〇一六

ふなをか山 武禪定(閑雲)編 鶴來保勝會 一〇六・〇一八

芙蓉會報 第一號 芙蓉會編 大正 一 一〇六・〇一六

北窓瑣談拔書(稿本) 橘春暉(梅仙) 一〇六・〇一三

北藩秘鑑 總目、卷一(寫) 湯淺祇庸編 文化 一 一〇六・〇一〇

北陸割烹講習錄 第一卷 北陸割烹編 大正 三 一〇六・〇一〇

北陸人類學會志 第二、三編 北陸人類編 明治 三 一〇六・〇一〇

母校の沿革 金子治郎 大正 一 四 一〇六・〇一〇

北國人物志 第三編 越中州ノ部 和田文次郎編 北 光 社 一〇六・〇一五

堀川二百五十首

阿北 藤原
(堀越左源次)
藤本純吉寫

一〇九六・〇一三〇

本郷ミツ故殺事件調書

(寫) 藤本純吉編

一〇九六・〇一七五

贈從四位本多政均朝臣尊像・殉難義士實墓記念寫真

二〇九六・〇一〇六

贈從四位本多政均君事蹟

戸水信義

一〇九六・〇一八三

本藩諸土言行錄 (一本藩名臣言行錄) 上下 (寫)

二〇九六・〇一五

前田家御系譜 附御系圖

藤本清直寫

一〇九六・〇一五七

前田世系

日置謙(紫電)編

明雲根 治三

一〇九六・〇一六九

贈從一位前田利家卿眞蹟 (寫眞版)

明治三二

一〇九六・〇一三五

前田利家公 附高德公事略

和田文次郎編

宇都宮書店 明治三二

一〇九六・〇一八〇

前田利常綱紀公位記追陞宣命文 (寫)

明治四二

一〇九六・〇二二六

政春古兵談 義之卷 (寫)

關屋政春

一〇九六・〇一五三

松井乘運翁行狀

淺野吉次郎

大著 正七者

一〇九六・〇一七三

松風の名殘

岩田寛忠編

明治三三

一〇九六・〇一三八

松と竹

秦恭近編

明治三六

一〇九六・〇一三七

松の落葉拔書・月の宴

高橋富兒寫

一〇九六・〇一五七

萬葉越路廻栞 卷上・下

高澤瑞信編

明治四二

二〇九六・〇一五三

萬葉事實餘情・越中萬葉遺事

森田柿園(平次)

石川縣 明治四五

一〇九六・〇一三九

美寶幾久佐

村上義雄編

葛城慎太郎 明治四二

一〇九六・〇一三八

微妙公御夜話・可觀小説拔書 (寫)

一〇九六・〇一〇五

微妙公御上洛考 (稿本)

森田平次 (柿園)

一〇九六・〇一三〇

微妙公夜話錄 (寫)

山本基庸

一〇九六・〇一五九

同

同

一〇九六・〇一五九

名字盡・御府内町名盡

藤本清辰寫

一〇九六・〇一〇七

夢想之連歌

安田龍山編・寫

天保一四 一〇九六・〇一八三

傳家 明治御用大全

博文館編

明治二八 一〇九六・〇一〇九

明治天皇北陸巡幸誌

和田文次郎編

昭越能史談會 昭和二 一〇九六・〇一五

明倫堂御書物目錄

高橋富兒寫

弘化四 一〇九六・〇二九六

萬延二年辛酉二月明倫堂講書講案(稿本) 高橋富兒

西正

一〇九六・〇二九六

山中紀行 (稿本) (一名講案三枝)

大友久米滿 (蓬壺)

一〇九六・〇一三〇

同

同

一〇九六・〇一三〇

陽廣公偉訓附陽廣公百首

前田光高

天保六 一〇九六・〇一八

陽春廬雜考 卷一・六

前田景周核

前田矩正寫 天保六 一〇九六・〇一八

横山繪圖 (寫)

小中村清矩

小中村義象編 明治三〇 一〇九六・〇一三五

1 能登全圖

同

一〇九六・〇一三〇

3 鳳至珠洲奥郡一町略繪圖

羽昨鹿島口郡一町略繪圖

五厘 一〇九六・〇一三三

横山隆興翁

渡邊霞亭編

澤田助太郎 大正九 一〇九六・〇一五

吉田長淑先生小傳

岡崎桂一郎

大正一一 一〇九六・〇一八三

類聚名物考 目錄卷一 一七

山岡俊明編

近藤出版部 明治三六 一三八 一〇九六・〇一三六

靈樂供詠歌 大野木克征
横山政和等

一〇九六・〇一六

六々の噺 (寫)

黃年(十梅園)

一〇九六・〇三三

倭漢三才圖會

序・目錄
卷一 一〇九五

寺島良安編
(尙)順

岡田三郎藩門等
正 德 五

八二〇九六・〇三六

和志廼舍隨筆 (稿本)

高橋富兒

二二〇九六・〇三三

○九六・一

宗教・哲學・教育

天津祝詞考 (寫)

平田篤胤
鈴木重野等校

文 政 五

一〇九六・一一五

稜威雄詰拔書

高橋富兒

一〇九六・一一三

伊吹於呂志 上下

平田篤胤

文化 一〇

二〇九六・一一三

乳母のふみ (一庭のをし)(寫)

阿佛尼
高橋富兒校

三 省 一

一〇九六・一一七

易學小筌

新井白蛾
山 熙校

天 保 一 五

一〇九六・一一六

大祓詞後々釋

藤井高尙
(松適舎)

柏屋丘助等
文 政 五

一〇九六・一一九

小笠諸禮式大全 卷一 一七

探花書房

一〇九六・一一七

おなつ物かたり (寫)

天 保 二

一〇九六・一一八

改革根本錄 (寫)

天 保 五

一〇九六・一一六

春日大宮若宮御祭禮圖 上下

藤 悳(仲倫)

中 野 宗 左 衛 門

三〇九六・一一三〇

神部職任考拔書 附式外神社

小寺清之
高橋富兒寫

一〇九六・一一三

北野縁起 上下

高橋富兒寫

一〇九六・一一七

宮中三殿并に祝祭日解説

皇典講究所編

明治 四 二 館

一〇九六・一一三

教育勅語衍義

那珂通世

明治 二 九

一〇九六・一一五〇

教學天地の公道 卷一 一〇

四宮憲章編

昭和 二 會

一〇九六・一一四

近思錄集解 卷一 一四

葉 采 編

吉野屋藏兵衛等

六〇九六・一一七

空翠雜話 卷上・下

野村圓平

安 政 五

二〇九六・一一五

同

同

同

二〇九六・一一五

孝 經 (古文孝經正文)

太宰春臺撰

寛政 四 房

一〇九六・一一六

弘法大師念誦口傳集

安田龍山寫

文 政 四

一〇九六・一一六〇

高野山繪圖

寛政 一 二

一〇九六・一一四

高野山名所圖會

石黒重綱

明治 三 七

一〇九六・一一三

國學稽古次第記

田中綱之

安 政 三

一〇九六・一一三

告志篇 (寫)

徳川齊昭

天 保 七

一〇九六・一一二

皇道國體精義

四宮憲章

皇 和 二 會

一〇九六・一一四

國民の教養

北原種思

皇道會出版部

一〇九六・一一六

古今妖魅考

平田篤胤

文 政 一 一

一〇九六・一一九

滑川談 (寫)

塚田多門
(大峯)

一〇九六・一一三

古道學辨書 (寫)

竹内健雄

一〇九六・一一〇

古道神祭式 (寫)

高橋富兒

一〇九六・一一四

五德說考草 (稿本)

高橋富兒

一〇九六・一一五

三五本國考拔書 (寫)

一〇九六・一一二

三字經訓話

後藤四書 (名一生定先學習館四書)

十訓抄校本 上下卷

士道要論

釋迦牟尼傳

春秋左氏傳 卷一—三〇

小學地誌 首卷·卷一·二 附圖一·二

小學校本朝國畫 卷一·二

邵康節先生心易卦數

神道叢書 卷一—八

卷一

神道五部書說辨 卷一 (吉見幸和著)

神道大意講談 (吉川惟足著)

神道明辨 (度會常彰著)

神道問答 (齋藤彦慶著)

附錄—荷田東丸翁傳·日本書紀古事記の異同本及註釋本

神道五部書說辨 卷二 (吉見幸和著)

戎衣神拜考 (小山田與清著)

方術原論 (伴信友著)

大耶麻羅沙汰文 (立石垂顯著)

附錄—賀茂真淵翁傳·古語拾遺·延喜式の異本及註釋書

〇九〇 特殊文庫 (藤本文庫) 〇九六·一 宗教·哲學·教育

王伯厚編 菅原國規寫 安政 四 一〇六·一—五

後藤世鈞 (芝山) 明治 二 三 一〇六·一—五

高橋富兒校 明治 二 六—二七 二〇六·一—

齋藤正謙 (細堂) 河內屋喜兵衛等 嘉永 三 一〇六·一—四

井上哲次郎 文 明 三 六 一〇六·一—四

秦 鼎 校 須原屋茂兵衛等 嘉永 三 一〇六·一—五

倉知新吾編 益 得 二 二 五〇六·一—五

大屋世故編 石川縣學校 明治 二 七 二〇六·一—六

近衛忠房 出雲寺和泉樓 寬永 六 一〇六·一—六

千家尊福 北邨四郎兵衛 明治 五 一〇六·一—六

佐伯有義編 神宮 教 院 明治 二 九—三一 八〇六·一—五

大嘗會便殿 (荷田在衛著)

廿一社記 (北畠親房著)

白川宗家譜

古事記要書 (下部兼文著)

吉田家系譜

杉山神社神樂歌釋 (黒川春村著)

神道五部書說辨 卷三 (吉見幸和著)

顯幽願考論 卷一 (六人都是香著)

顯幽願考論 卷二 (六人都是香著)

顯幽願考論 卷三 (六人都是香著)

內侍所神供圖

進藤隆明著 要石齋曲詳解 (前田夏藤著)

附錄—本居宣長翁傳·舊華記の異本及註釋考證類

天書 卷一—五 (藤原清成著) 辨之道對上下 (佐々木高成著)

神祇稱號考 卷二 (小山田與清著) 顯幽願考論 卷二 (六人都是香著)

附錄—平田篤胤傳·令義解異本及解釋類

神祇稱號考 卷三 (六人都是香著) 喪儀類證 (御巫清直著)

附錄—神道願學略傳·有栖川宮熾仁親王殿下傳

喪儀類證 (御巫清直著) 大祓詞天津宮麻卷一 (六人都是香著)

附錄—黑住宗忠傳 顯幽願考論 卷四 (六人都是香著)

神道五部書說辨 卷七 (吉見幸和著) 天書 卷六—十

顯幽願考論 卷五 (六人都是香著)

神道五部書說辨 卷十 (吉見幸和著) 大祓詞天津宮麻卷二—五

顯幽願考論 卷六 (六人都是香著)

顯幽願考論 卷七 (六人都是香著)

顯幽願考論 卷八 (六人都是香著)

顯幽願考論 卷九 (六人都是香著)

顯幽願考論 卷十 (六人都是香著)

顯幽願考論 卷十一 (六人都是香著)

顯幽願考論 卷十二 (六人都是香著)

魚袋考 (稿本)

高橋富兄

一〇六二一函

禁秘御鈔階梯 上・中・下

藤原公履

吉田四郎右衛門
安永五

予〇六二一七

刑法刑法附則 治罪法治罪法追告

白江廷太郎編

岡島寶玉堂
明治一五

一〇六二一五

憲法發布一件

朝野新聞社

明治二二

一〇六二一五

光臺一覽拔書

高橋富兄註寫

元治

一〇六二一元

故實叢書

吉川半七

吉川半七
明治三四一三九

一〇六二一六

第二輯

(一) 大内裡圖

一、神社官圖・眞言院圖・大政官圖・武德殿圖 8x8.5、二、八省院圖 8x8.5
三、豐樂院圖 4x9.6、四、大學寮圖 8x8.6、五、内裡圖附中和院 7.9x8.1
六、京城略圖 8.7x8.5

(二) 大内裡圖考證

首卷 同別錄 御屏風之卷 上下
裏松光世(固禪)編
内藤廣前(實木園)補正
伊勢貞丈(平菰)編
附錄・齋藤彦磨著

(三) 貞丈雜記 卷一—十六

附貞丈雜記辨

松岡辰方(梅軒)編
本間百里(與一)補

(四) 裝束織文圖會

一—五

松岡辰方(梅軒)編
本間百里(與一)補

四、御幸部後篇
本間百里(與一)補

本間百里編

(五) 織文圖會

一、狩衣
松岡辰方(梅軒)編
本間百里(與一)補

二、錦織物
本間百里(與一)補

五、女官明治豆
本間百里(與一)補

(六) 服色圖解

初篇
後篇

本間百里(與一)補

本間百里(與一)補

本間百里(與一)補

(七) 古古鑑色一覽

上下

本間百里(與一)補

本間百里(與一)補

本間百里(與一)補

(八) 中昔京師內外地圖

113x104

本間百里(與一)補

本間百里(與一)補

本間百里(與一)補

(九) 中昔京師地圖

78x122

本間百里(與一)補

本間百里(與一)補

本間百里(與一)補

第三輯

(一) 武家名目抄 卷一—四十

堀保己一編

(二) 歷世服飾考 卷一—五

田中尚房著 半井真澄校 高山青峰畫

(三) 〔武家〕裝束着用圖

前篇
後篇

大脇英之助 伊勢貞丈等書入
(重) 松編 小杉 樞 郵校

(四) 禮服用用圖

小杉 樞 郵校

(五) 女官裝束着用次第

高島千春(融齋)編
北爪有郷(英旦)編

(六) 近代女房裝束抄

藤原實照(實博)補 山田安榮校

(七) 舞 樂 圖 左右

藤原實照(實博)補 山田安榮校

(八) 拾 芥 抄 (一名要異抄)

藤原實照(實博)補 山田安榮校

(九) 禁秘抄考註 卷上・中・下

藤原實照(實博)補 山田安榮校

戶籍法附戶籍法取扱手續

附錄
舊式

越川與一郎編 明治三一 堂 一〇六二一六

薩州侯建白之寫并浪士平野次郎上書寫

長坂蒼翠
附上書寫

明治三一 堂 一〇六二一七

作法故實

高橋富兄寫

明治三一 堂 一〇六二一八

市制町村制並理由書

牧野一平編

明治三一 堂 一〇六二一九

出產婚姻死亡屆規則・醫師規則・商標條例・商標登錄願手續・四大規則

牧野作平編

明治三一 堂 一〇六二二〇

裝束故實 (稿本)

高橋富兄

明治三一 堂 一〇六二二一

裝束圖式 上・下

出雲寺和泉校

明治三一 堂 一〇六二二二

裝束箋 上・中・下 (稿本)

高橋富兄

明治三一 堂 一〇六二二三

改商法註釋 附施行法・破産法・供託法

大塚宇三郎編
(子) 成

明治三一 堂 一〇六二二四

標註職原抄校本 上・下 同別記 下

近藤芳樹

明治三一 堂 一〇六二二五

書札目錄等之卷 (寫)

須原屋 茂兵衛

明治三一 堂 一〇六二二六

女服 (寫)	親族正名 (寫)	西官記拔書 (拾芥抄比較)	東帶之事 (寫)	治政談 (寫)	千鳥のあと	衝重考 (寫)	追儻十二門古名・蝶鳥・鷹・百子帳・拾垣廻家集等	唐官指掌圖	東洋記事 卷一・二	日本制度通 卷一・三	日本制度通箋 上・中・下 (稿本)	日本制度通筆授案 (稿本)	現行日本法律規則大全 上・下	改正日本民法 第一編 附改正民法	服忌一覽 (寫)	衣服 福富草子・會我物語・義經記	包結記 (各一包結圖說)	北山抄卷一拔書 (寫)
	太宰 純	源高明 高橋富兒寫		篠原善一 林 亮臣校	中臣親滿	高橋富兒寫	高橋富兒寫	狩谷 啓友 高橋富兒寫	石橋 雨窓 立知 明	萩野 由之 小中村 義象	高橋富兒	高橋富兒	高木周次編	大川 屋書店	高橋富兒寫	伊勢貞丈	藤原公任	
	一〇六・二一四	一〇六・二一七	一〇六・二一八	一〇六・二二〇	一〇六・二二三	一〇六・二二五	一〇六・二二六	一〇六・二二七	一〇六・二二八	一〇六・二二九	一〇六・二三〇	一〇六・二三一	一〇六・二三二	一〇六・二三三	一〇六・二三四	一〇六・二三五	一〇六・二三六	一〇六・二三七

本佐錄	水戸黃門光圀公示家臣條令 (寫)	結記 乾坤	明治職員令 (寫)	山下幸内上書並物價論	ゆかりの色とゆるしいろ	柳菴雜筆	令抄 (寫)	令義解 卷一・十 (寫)	同	標註令義解校本 卷一・三	外國勢便覽	家政要鑑 上・下	救護法概説	公事根源 上・中・下	子育の草紙 一號一八號	骨董集 上編
藤本清辰寫	伊勢貞丈 高橋富兒寫			山下幸内等 前田矩正寫	高橋富兒	高橋富兒校寫		清原夏野 油小路 隆貞校	清原夏野 堀保己一校	近藤芳樹	内山正雄編	大日本編 家政學會	豐島武夫 昭	一條兼良 隆	望月誠編	磐瀬 醒編
四一〇六・二一六	一〇六・二一七	一〇六・二一八	一〇六・二一九	一〇六・二二〇	一〇六・二二一	一〇六・二二二	一〇六・二二三	一〇六・二二四	一〇六・二二五	一〇六・二二六	一〇六・二二七	一〇六・二二八	一〇六・二二九	一〇六・二三〇	一〇六・二三一	一〇六・二三二

〇九六・三 經濟・社會

明治四十一 大日本金満家一覽鑑 榎本松之助編 明治 令 一館 一〇六六・一六
 年大改正 なくさ 高橋 富 兄 藤本純吉編 明治 令 一館 一〇六六・三二二

日本雜祭考

乳幼兒の育て方 (懸賞募集經驗談)

民間中故事要言 卷一—七

有坂與太郎 昭建 和 一〇社 一〇六六・三三三
 石川縣社會 事業協會編 大正 一 五會 一〇六六・三一
 藤本純吉編 高橋富兄書入 高橋富兄書入 享 保 三 三〇六六・三三三

〇九六・四 産業・交通・通信

西洋量目簿

大日 鐵道名所獨案内

茶園栽培問答 (寫)

通俗日用化學全書

藤本純吉寫 一〇六六・四一五
 榎本松之助編 明治 令 一館 一〇六六・四一三
 明 治 八 一〇六六・四一三
 大橋新太郎編 明治 文 二九館 二〇六六・四一四

- 第一編 菜 食 篇 (大工原銀太郎)
- 第二編 肉 食 篇 (辻 鶴 太郎)
- 第三編 飲 料 篇 (塚本 又喜)
- 第四編 日本酒釀造法 (矢木 久太郎)
- 第五編 西洋酒釀造法 (矢部 規矩治)
- 第六編 烟 草 篇 (奥村 順四郎)
- 第七編 製 茶 篇 (高橋 橋樹)
- 第八編 砂 糖 篇 (石井 淳二郎)
- 第九編 實用分析術 (山下 臨人)
- 第十編 日用品製造術 (高橋 橋樹)
- 第十一編 味噌醬油釀造術 (西村 榮十郎)
- 第十二編 廢物利用篇 (高橋 橋樹)

電信條例・郵便心得摘 要・證券印紙規則

〇九六・五 理學・醫學・衛生

醫家綱鑑

改訂醫科全書解剖篇 卷一—二四

醫業必携

明治三十年 醫師規程 至四十二年

醫事雜誌 第一二 (寫)

醫事小言

醫事新報 (九號—廿八 十一號欠)

醫事拔書 (寫)

醫事パンフレット

- 1 ヘトール
- 3 痘瘡ノ豫防
- 5 流行性(嗜眠性)腦炎

醫事法令全集 附檢案鑑定 附診斷書例

醫制五拾年史

一般療法 空氣篇

醫法 附醫事法規

醫藥法規提要

朝野新聞社編 明治 一九一〇六六・一

飯高芳康共譯 青木純造列兒 (獨) 忽布 譯 山崎元 條 譯 押田俊三編 明治 二〇 一〇六六・三一九

島村利助等 明治 二四 一〇六六・三四

明 治 八 一〇六六・三〇〇

野田俊貞編 愛岐日報社 明治 二・三 一〇六六・三〇〇

明 治 八 一〇六六・三〇〇

明 治 二 一〇六六・三一九

明 治 一 大正 三 一〇六六・三一九

明 治 一 大正 三 一〇六六・三一九

佐々木英光編 赤松梅吉校 竹中鐘之助 金杉英五郎編 樺村清繼編 鈴木吉郎校 會田俊一 市川正夫編 明治 三 一〇六六・三一九

中央法律學館 明治 四 一〇六六・三一九

內務省衛生局 大正 一 一〇六六・三一九

英 治 一 一〇六六・三一九

日本醫政會 昭和 二 一〇六六・三一九

長 治 三 一〇六六・三一九

病床醫療寶鑑

菅之芳等編 明治善一六等 一〇九六・五・七一

飲水要論

石塚左立 明治利一七助 一〇九六・五・九六

印度霍亂說

梅谷恒心等編 (左門) 安政德五堂 一〇九六・五・八二

飲料水

高橋秀松等編 明治善二〇等 一〇九六・五・四六

衛生學大意 (東京醫事新誌別號附錄)

東醫學新誌局編 明治一三者 一〇九六・五・三三

衛生現行規則

大森惟中編 明治一五堂 一〇九六・五・五五

衛生汎論 卷一・二

エ・チーゲル 大井玄洞譯 明治三至同三 二〇九六・五・三三

エール化學的療法 附微毒診

志賀潔 明治四四堂 一〇九六・五・九六

和蘭局方拔萃 卷一・二 (寫)

明・吳有性(又可) 黃農(曉峰)校 黑弘休伯之甫註 文和微三堂 二〇九六・五・六九

瘟疫論標註

(一名瘟疫論、醒醫之書瘟疫論)

溫泉論 卷一・五

(米)ウアルト 太田雄寧譯 明治利一助 五〇九六・五・一一

解剖學 上・中・下

(蘭)斯舟伊私 藤本純吉寫 明治利一助 三〇九六・五・三三

化學的診斷

明治利一助 一〇九六・五・三三

化學日記 初篇・二篇

(字)ヘルマン・リッテル 文部省譯 明治九 六〇九六・五・一五

各自中毒學 卷一・三

(蘭)保爾篤兒滿 藤本純吉寫 明治利一助 三〇九六・五・三三

各自病理學 卷一・五

(蘭)私魯伊斯 藤本純吉寫 明治利一助 五〇九六・五・三三

各自病理學 卷一・五・六・七 (寫)

明治利一助 四〇九六・五・一六

脚氣發明論・同治方篇

江馬春熙 明治利一助 二〇九六・五・七九

明治十一年脚氣病院第一報告

東京府編 明治一二者 一〇九六・五・五一

脚氣論

石黒忠憲 明治利一助 一〇九六・五・八八

脚氣論 上下卷

(蘭)メーエル 林紀譯・山上兼善記 明治一 二〇九六・五・三三

學校衛生學

三島通良 明治文二六館 一〇九六・五・五九

眼科學

河野喬等校 明治利一助 四〇九六・五・二〇

眼科學 卷一・四

(蘭)保爾篤兒滿 藤本純吉寫 明治利一助 五〇九六・五・三六

眼科外科學

(蘭)保爾篤兒滿 藤本純吉寫 明治利一助 二〇九六・五・三三

眼科手術學 卷一・二

丹派敬三等譯 押田俊三編 明治利一助 一〇九六・五・四〇

簡明衛生論

(米)斯密私 安藤正胤譯 明治利一助 六〇九六・五・三三

簡明婦人病論 卷一・六

淺田宗伯等校 明治利一助 一〇九六・五・六四

漢洋病名對照錄

岩佐純編 明治利一助 六〇九六・五・七六

急性病類集 卷一・六

林義衛編 明治利一助 一〇九六・五・三三

牛痘辯論

藤本純吉寫 明治利一助 一〇九六・五・二七

究理學 卷一・四

(蘭)保爾篤兒滿 藤本純吉寫 明治利一助 六〇九六・五・二四

強壯藥

(獨)慶兒篤 石川清忠譯 明治利一助 一〇九六・五・三六

局所解剖學 卷一・六

須川賢久譯 明治利一助 五〇九六・五・三三

慶氏外科手術學

岡島眞七 明治利一助 五〇九六・五・三三

具氏博物學 卷一・五

松村矩明譯 明治利一助 二〇九六・五・六六

慶列伊氏解剖訓蒙圖 乾坤

前川善兵衛等 明治利一助 二〇九六・五・六六

軍醫寮局方 石黒忠昭 明治 四一〇六・五二〇三

軍陣治療書 (蘭)斯魯伊私 藤本純吉 寫 一〇六・五二一七

措設 內科各論 一〇六・五二一七

外科各論 一〇六・五二一八

增外科各論 卷一一〇 (蘭)越爾蔑噠斯 原田俊三 等譯 物部誠一郎 等記 高橋 一正 純 二〇六・五三三

外科各論 卷一一六 (蘭)保爾篤兒滿 藤本純吉 寫 六〇六・五二二六

外科手術學 卷一一六 (蘭)保爾篤兒滿 藤本純吉 寫 七〇六・五二二九

伯氏法 外科手術圖譜 (佛)バルナルド 共著 フエエツト 抄譯 士岐 賴德 明 治 村 一 助 一〇六・五二二七

外科手術論 (蘭)スロイス 藤本純吉 寫 一〇六・五二二八

外科診斷學 森鼻宗次 編 明 治 村 九 兵 衛 一〇六・五二二九

外科總論 一〇六・五二二九

外科通論 卷一一廿五 佐 藤 進 明 治 村 一 利 三 助 三〇六・五二六六

當所 結核治療劑摘錄 大阪石神私立 傳染病研究所 編 大 正 二 者 一〇六・五二五三

歇爾蔓氏生理學 江 口 襄 譯 明 治 村 一 利 六 助 一〇六・五二五五

檢眼鏡用法 山田良叔 譯 明 治 村 一 利 四 助 一〇六・五二五六

健康學 (蘭)スロイス 藤本純吉 寫 一〇六・五二五七

檢尿法 山下順一郎 譯 明 治 村 一 利 四 助 一〇六・五二五七

檢尿要訣 柴田承桂 校 明 治 村 一 利 四 助 一〇六・五二五七

顯微鏡檢查指針 足 立 寬 明 治 村 一 利 四 助 一〇六・五二五七

押顯微鏡術攪要 田口和美 編 明 治 村 二 利 〇 助 一〇六・五二九六

原病學通論 卷一一九 (蘭)亞爾蔑噠斯 村治重厚 等譯 明 治 村 一 利 七 助 九〇六・五三四

皇國醫系 萬年純(傑山) 萬年毅(鳳翔) 校 文 三 久 元 舍 一〇六・五二〇三

皇國醫事沿革小史 前・後編 郭嘉四郎 編 明 治 村 一 利 二 助 二〇六・五二二三

官民 必擲公衆衛生制度 下司盛吾 編 明 治 村 一 利 二 助 一〇六・五二四九

國家醫學講義錄 卷一一十八 田中義一 編 明 治 村 一 利 七 助 三〇六・五二五三

虎列刺新論 鳥谷部政人 編 明 治 村 一 利 九 助 一〇六・五二八三

虎列刺病豫防法解 山本林松 譯 明 治 村 一 利 〇 助 一〇六・五二八三

醫科虎列刺藥方集 片山國嘉 編 明 治 村 一 利 五 助 一〇六・五二八五

虎烈刺略論并乳糜尿論等 藤本純吉 編・寫 一〇六・五二八五

增 虎烈刺論 石黒忠昭 訂 明 治 村 一 利 二 助 一〇六・五二八四

訂 昆氏產科學 長谷川泰 共譯 明 治 村 一 利 七 助 一〇六・五二八三

訂 正 最近之診療 (一名 診療瑣談) 高崎雅雄 編 明 治 村 一 利 九 助 一〇六・五二七四

裁判醫學 山本善夫 編 明 治 村 一 利 九 助 一〇六・五二四七

嘉永 六年相模國大地震 六年相模國大地震 藤本純吉 寫 一〇六・五二二二

產科學 卷一一三 (蘭)保爾篤兒滿 藤本純吉 寫 一〇六・五二三〇

產科學篇 原田貞吉 譯 明 治 村 一 利 二 助 一〇六・五二五二

產科圖譜 西尾 篤 寫 明 治 村 一 利 八 助 一〇六・五二四八

發科發蒙 卷一一六 片倉元周(鶴陵) 谷井世昌(敬英) 等校 明 治 村 一 利 九 助 一〇六・五二四九

產科婦人病學圖解 (寫)

明治一三 一〇九六・五・一八〇

新新堂日用方函 (寫)

(獨)堀多 姑 明治一 二 一〇九六・五・一七

齒科藥物摘要

高山紀齋 島村一利 九助 一〇九六・五・一三五

診斷學

(獨)ハージェン 島村一利 一〇九六・五・一七

地震說 (寫)

藤本純吉 寫 一〇九六・五・一三四

診斷捷徑 卷一—五

關環 編 島村一利 一〇九六・五・一三

實驗化學 (名一實驗舍密學)

(蘭)保爾篤兒 藤本純吉 寫 一〇九六・五・一三三

診斷圖說

田澤敬 與 校 島村一利 一〇九六・五・一三

實驗良法

井上鐵英 編 弘令一 三社 一〇九六・五・一三二

診法概則

(獨)ストリユ 原田貞吉 譯 明刀圭 二書 〇院 一〇九六・五・一四

舍密學 卷一・二

(蘭)私魯以斯 藤本清辰 寫 二〇九六・五・一三

診法要訣 卷上・下

長谷川 泰 譯 明刀圭 一書 五院 二〇九六・五・一三五

神珍藥說

ウニーズ 桑田衛平 譯 明治 二 一〇九六・五・一八四

增訂新藥纂論

青木 純造 共 譯 明島村 二利 〇助 一〇九六・五・一四

朱產婆論 卷一—八

(獨)シュルチエ 山崎元修 譯 東京府病院 編 明治一〇—一 一〇九六・五・一四

私魯伊氏方叢 (寫)

小此木信六郎 共 譯 明島村 二利 〇助 一〇九六・五・一四

瀧氏方叢 (寫)

須原屋伊八等 明治 四 一〇九六・五・一八一

須准氏眼科必携 卷一—五

(獨)須准 歐兒 阪井直常 譯 明島村 一利 九助 一〇九六・五・一三一

種痘龜鑑

久我克明 須原屋伊八等 明治 一〇九六・五・一八一

精神病學 前後篇

江口 襄 譯 明島村 一利 九助 一〇九六・五・一三一

小通常博物書 動物之部 (寫)

城水兼太郎 編 吉岡平助等 明治 一〇九六・五・一六〇

精神病約說 上・中・下卷

(英)顯理 貌德斯禮 神戶文哉 譯 明島村 一利 九助 一〇九六・五・一三一

松香私志 上・下卷

長興專齋(松香) 長興稱吉 編 明治 三 一〇九六・五・一〇七

西說醫範提綱釋義 卷一—三 (一名和蘭內景醫範提綱)

宇田川玄真(榛齋) 諏訪俊(士德)記 文勝村治右衛門 二 一〇九六・五・一〇九

同

同 一〇九六・五・一〇七

生命保險診斷學

山口秀高 編 明吐鳳 三 〇堂 一〇九六・五・一〇三

小兒病各論 前後篇

瀨川昌晉 譯 島村一利 二〇助 二〇九六・五・一〇四

製藥錄

藤本純吉 寫 明丸 善 三〇九六・五・一〇五

食餌療法新論

平野千代吉 編 島村一利 一助 一〇九六・五・一〇六

普通生理衛生學

(獨)勃 古 後藤新平 譯 明丸 善 三〇九六・五・一〇九

植物學

(蘭)斯魯伊私 藤本清辰 寫 一〇九六・五・一〇三

生理學 上・下篇

永松 東海 島村一利 助等 二〇九六・五・一〇六

植物生育論

(米)ジョンソン 高山甚太郎等 譯 文部省編輯局 明治 一〇九六・五・一〇六

生理學 上・中・下

(蘭)私魯伊私 藤本純吉 寫 三〇九六・五・一〇六

處方控 (寫)

松岡文橋 譯 積玉 明治 一〇九六・五・一〇六

生理發蒙 卷一—七 (寫)

(英)武 坂本 章 譯 慶應 二 一〇九六・五・一〇一

新式有機化學 上・下卷

松岡文橋 譯 積玉 明治 一〇九六・五・一〇六

世界流行病地圖

(英)武 坂本 章 譯 東京醫事新誌局 明治 一〇九六・五・一〇四

叢桂偶記 卷一・二

原昌克(南陽)

須原屋平左衛門

二〇六・五二六

創傷傳染論

コッホ(ローベルト) 古川 榮 譯

刀圭書院

一〇六・五一七

增補草木圖說 草部 卷一・二

飯沼 慾齋 成美 堂

明治四二

四〇六・五二六

草木不審抄

安田龍山編 寫

南江堂書店

一〇六・五二九

續尿病彙錄 (近世醫學叢書 第三十三編)

田中友治

明治四三

一〇六・五二〇

組織學 卷一・二 同圖解

(蘭)保爾篤兒滿 藤本純吉編

近田太平等

一〇六・五二七

對症辨明

伊藤舜民 譯

文政一二

一〇六・五二九

泰西本草名疏附錄 卷上・下

伊藤舜民 譯

文政一二

一〇六・五二九

明十七年太陽曆

菊澤 藤藏

明治一二

一〇六・五三三

斷訟醫學

(獨)デーニツツ 湯村卓爾等編

明治一二

一〇六・五三六

斷死傷檢論

(獨)敏 兒 寺田祐之 譯

大正一三

一〇六・五三六

治驗錄 (寫)

永田德本(知足齋) 小松帶刀 譯

明治三六

一〇六・五三八

知足齋永田先生遺稿

藤本純吉編 寫

明治一一

一〇六・五三七

中毒學 植物、動物、氣體

(蘭)私魯以斯 藤本清辰編 寫

明治六

一〇六・五三九

徵兵検査法記

松田源德編 寫

明治九

一〇六・五三九

治癩訓蒙

松尾茂校編 寫

明治一九

一〇六・五三九

鎮降藥・迷朦藥

藤本純吉編 寫

明治一九

一〇六・五三九

華電氣療法

(米)華美兒 頌 丸 善 一 四 等

明治一九

一〇六・五三七

傳染病新論 上・下編

石川康雄編 寫

明治二〇

一〇六・五三七

天文・地理・居所考 (寫)

廣瀬元恭 校

時習堂

一〇六・五二五

新訂痘種奇法 (新訂牛痘奇法)

廣瀬元恭 校

時習堂

一〇六・五二六

官動物學 初編 上下

(蘭)斯魯斯 太田美里 登 記

石川 治

七

動物學

(蘭)私魯以斯 藤本清辰 寫

明治二六

一〇六・五二九

獨撰學處方全書 卷上・下

渡邊 溫行 譯

明治二六

一〇六・五二五

獨撰氏外科新說 卷一 卷二

(英)ロベルト・ドローイ 森 宗次 譯

明治二七

一〇六・五二七

內科醫範 卷二

中濱東一郎 共編

明治二八

一〇六・五二四

內科簡明 卷一 卷二

(日)耳曼(掛) 林 洞海 等 譯

明治二九

一〇六・五二四

內科新論

(米)バルソウ 鳥谷 政人 譯

明治二八

一〇六・五二四

第一册 處諸病之部

消化系諸病篇

明治二八

一〇六・五二四

第二册 處諸病之部

消化系諸病篇

明治二八

一〇六・五二四

第三册 處諸病之部

心 臟 諸 病 篇

明治二八

一〇六・五二四

第四册 處諸病之部

呼 吸 器 諸 病 篇

明治二八

一〇六・五二四

第五册 處諸病之部

腎 臟 諸 病 篇

明治二八

一〇六・五二四

第六册 處諸病之部

神 經 系 諸 病 篇

明治二八

一〇六・五二四

第七册 全身諸病之部

發 疹 熱 諸 病 篇

明治二八

一〇六・五二四

內科病論 上・中・下篇

伊勢 純五郎 譯 補 櫻村 清德 校

明治二五

一〇六・五二四

訂內科類症鑑別

寺尾 國平 編 佐藤 佐校

明治二六

一〇六・五二〇

聖永田德本翁傳 附德本翁手簡

小松 帶 刀

明治三六

一〇六・五二四

新撰早劑二二天作

最上 流格 齋 森屋 治兵衛 編

明治三六

一〇六・五二三

江戶相場二二天作

松井 正作 共編 兒玉 秀衛 編

明治三六

一〇六・五二四

新新藥便覽

小島 島果 編

明治三六

一〇六・五二七

日本食志

小島 島果 編

明治三六

一〇六・五二七

日本藥局方

石川恒和編

明治愛一社

一〇六・五・一〇九

明治十九日本藥局方

同

同

一〇六・五・一〇九

改正日本藥局方

日本藥局編

明治二四館

一〇六・五・一〇八

第三日本藥局方(明治三十三年三月改正)

日本藥局編

明治三九館

一〇六・五・一〇〇

日本藥局方第四對照備考

日本道修藥編

明治三九館

一〇六・五・一〇〇

第五新舊異同

報社編輯部編

昭和七部

一〇六・五・一〇六

改正日本藥局方備考

飯高芳康等編

明治二一屋

一〇六・五・一〇六

人參譜 附人參或問卷一—五(寫)

田村玄臺

元文三三

三〇六・五・一一一

農業と地質 附湖底の古跡遺物

伊原敬之助

坪井正五郎

一〇六・五・一〇四

微毒新論 卷一

(撰)ツアイルス

神内由己譯

明治海一四堂

ばくてりあ病理新説 前・後

(米)エチクレードル

矢部辰三郎譯

明治二〇—二二

萬國衛生年鑑

大日本私立編

衛生會

明治二六會

皮膚病論一斑

(撰)老烈

石井榮三記

明治一四七

病家須知 卷一—五

平野重誠

(華谿道人)

明治三三七

床顯微鏡檢査新説

今井政公譯

村田謙太郎校

明治一〇一

病名彙解 卷一—五

桂洲甫

明治一五

七〇六・五・一〇五

病理學

三宅秀

押田俊三校

明治一五—一六

病理各論 卷一—二

(英)グリイン

桑田衛平譯

明治一四—一五

病理新説同圖式

三宅秀

島村利助

明治一四—一五

病理總論 卷一—六

島村利助

明治一四—一五

二〇六・五・一〇四

婦嬰新説 上・下

(英)合信

清管茂林老

明治二〇六・五・一〇六

婦人衛生論 附育兒要譯

(英)ブーメル

大井鎌吉譯

明治一〇六・五・一〇五

婦人病論

山崎元脩

明治二

一〇六・五・一〇九

普通及各自外科學

藤本純吉寫

明治一

一〇六・五・一八九

普通中毒學

(蘭)保兒馬爾滿

藤本純吉

一〇六・五・一〇六

普通病理學

(蘭)私魯伊斯

藤本純吉寫

一〇六・五・一〇三

物理學 上・中・下編

飯盛挺造譯

丹波敬三等校

明治三〇六・五・一〇三

髓氏內科全書 卷一—七

(獨)ペルツ

廣瀨佐太郎等譯

明治二〇六・五・一〇五

變質藥

藤本純吉寫

明治一

一〇六・五・一〇六

法醫學大成 上・下卷

(撰)甫布滿

片山國嘉譯

明治二〇六・五・一〇九

抱氏眼科新書 上・中・下(寫)

(蘭)抱道英

藤本純吉寫

三〇六・五・一八九

繃帶學 卷一—三

藤本純吉寫

明治一

一〇六・五・一〇三

抱土英日用方略 (寫)

高山紀齋

明治一

二〇六・五・一〇七

保齒新論 卷上・下

獨路得流布勃海母

方惟準譯

明治三〇六・五・一〇五

勃海母氏藥物學 卷上・中・下

藤本純吉寫

明治一

一〇六・五・一〇一

保爾篤兒滿氏方集 附諸氏方集

三輪德寬

明治四二—四三

五〇六・五・一〇四

三輪外科叢書 第一、第三、第五、第六編、臨時第一編

(獨)敏涅兒

丹波敬三譯

明治二〇六・五・一〇三

無機化學 卷一—二

(獨)シキライヒ

寺田織尾譯

明治三〇六・五・一〇六

無痛手術

金原醫藥商店

明治三

一〇六・五・一〇六

明治十年虎列刺病流行紀事

藥劑學 卷一—三 附錄

藥劑錄

藥物學 (寫)

講筵藥用植物篇 卷一—五

閨路濃松明

有機化學

有機合密學抄・眼科手術學抄

羅底氏婦人病論 卷一—四

理學 (寫)

內科醫學診斷法 卷一—六

卷之一 肺臟之部

卷之二 同

流行虎列刺病論

臨牀的細菌檢查法

類藥物示要 上・中・下

和良無算學 (寫)

安爾的爾氏內外方 卷上(寫)

內務省衛生局 明治一〇—一〇九六・五—五

(獨)私魯伊斯 藤本純吉寫 四〇九六・五—三

藤本純吉寫 一〇九六・五—二〇〇

松原新之助 島村利助等 一〇九六・五—一六

安本德寬筆記 明治一〇—一〇九六・五—一四

前田矩正寫 天保一〇—一〇九六・五—三

(獨)保爾篤兒滿 藤本純吉寫 四〇九六・五—三

(獨)スロイス 藤本純吉寫 一〇九六・五—二〇

(獨)ロイテ 原田貞吉譯 明治一〇—一〇九六・五—七

明 治 七—一〇九六・五—二〇

(米)ルミンス(アル フレット・ル) 小林義直譯 明 治 八—一〇九六・五—六

卷之三 心臟之部 卷之五 檢尿之部

卷之四 腹臟之部 卷之六 器械之部

豐住秀堅編 刀圭書院 一〇九六・五—一五

熊谷幹譯 明 治 一—一〇九六・五—一六

遠城兵造編 日本醫學週報社 一〇九六・五—一五

若尾布等編 明 治 一—一〇九六・五—一七

安爾的爾 津田淳三譯 二—一〇九六・五—一八

〇九六・六 工學・兵事

馬名盡

高橋富兒寫

一〇九六・六—三

軍裝兵器考 (寫)

軍裝兵器考 (丸山正彦著)

本朝武裝沿革考 (川崎千虎著) 一〇九六・六—三

本邦武器沿革考 (川崎千虎著)

江陽代々御出軍制法(天文十二年)

條々並武備百人一首(於江州觀音城) (寫) 一〇九六・六—二

古今銘盡大全 卷一—七

三議一統之辨

伊勢貞丈 弘 化 四—一〇九六・六—五

四季草 春草之部

伊勢貞丈 高橋富兒寫

撰兵論 (寫) 堀方惟準譯 堀内北溟編 一〇九六・六—〇

側量學 (寫)

泰平御臺場畫圖

有澤森右衛門 (武貞) 安 政 三—一〇九六・六—一四

町見便蒙抄 (寫)

日露海軍寫真集 第三輯

坪谷善四郎編 明 治 三—一〇九六・六—一六

日露戰史大全 上・下

日露寫真畫報 卷一—二

宮部力次編 明 治 三—一〇九六・六—一七

日本古義拔書

博文館編

高木正朝 安 政 四—一〇九六・六—二

月の光 乾坤

高橋富兒寫

兵家紀聞・玉石雜誌

山鹿素水編 前田矩正(式部)寫

栗原信元(柳菴)編 高橋富兒註・寫 一〇九六・六—八

本識三問答 (寫)

源 久甫 寶 曆 二 一〇九六・六一四

本邦刀劍考

榎原長俊(香山) 高橋富兄寫 一〇九六・六一八

〔弓〕諸箇條口傳書 (寫)

一〇九六・六一六

〇九六・七

藝術・諸技・運動

いろは品々

安田龍山寫 一〇九六・七一七

いろは傳 (寫)

一〇九六・七一五

いろは傳授

山本基庸 安田龍山寫 文化 一 三 一〇九六・七八四

飲中八仙歌法帖 (拓本)

枝山 筆 一〇九六・七二〇

法帖 (請書等文章寫)

山本源右衛門筆 (基庸) 一〇九六・七一九

鳥石先生筆法帖寫 (寫)

一〇九六・七一五

諺本 (寫)

一〇九六・七二九

〔寛政〕諺本 (寶生流) (寫)

寛政 一 一四 一〇九六・七二四

永字八法

岡野黄石 文 化 四 一〇九六・七八二

王羲之書法帖 (拓本)

安井彌兵衛 一〇九六・七四三

法帖 (折紙文)

安田團之筆 一〇九六・七一六

尾張の陶磁器 (寫)

一〇九六・七二七

懷素藏真帖並聖母帖 (臨模)

安田龍山寫 文 化 三 一〇九六・七一三

郭有道碑

一〇九六・七二五

假字草体略万葉はやくり

安田龍山寫 一〇九六・七一〇

附錄兵法雄鑑鈔
歌舞音樂略史 上・下

小中村清矩 明治書院 一〇九六・七一五

賀茂甲斐筆道傳授一卷・世尊寺家筆道之書寫

元 祿 四 一〇九六・七四四

鴈(護國院様御幼少時御筆)

前田勝丸筆 一〇九六・七二三

菅相公眞蹟

高橋富兄寫 明治 一 三 一〇九六・七二三

菅像辨(一寸錦雜記) (寫)

伊勢貞丈 安 永 九 一〇九六・七二九

觀音經偈三十三音和歌並源氏骨假名

山本基庸 安田龍山寫 一〇九六・七二六

顏魯公ノ古栢行

顏魯公 安田龍山寫 一〇九六・七八六

紀堂茶話

高島米護 明治 二 六 著 一〇九六・七二四

淹茶木村翠石子直話

安田賴方編・寫 (旭峯) 一〇九六・七四六

教訓之條々

安田團之寫 寛 政 五 一〇九六・七二七

胸中山

長興鵬齋畫 和泉屋金齋門等 文 化 一 三 一〇九六・七二七

王猷之書鷺群帖 (寫)

一〇九六・七三〇

群仙高會賦 (拓本)

洞 趙孟頫筆 一〇九六・七三三

稽古の傳

安田龍山編・寫 一〇九六・七三二

下馬札 二字書御傳 (寫)

一〇九六・七八一

玄抄類摘

徐渭(天地)編 陳汝元(太)補 河南四郎右衛門 寶 曆 五 平〇九六・七三三

元明清書畫人名錄 上・下

百川眞淵(影)編 須原屋茂兵衛等 安 永 六 二〇九六・七三四

增補工藝志料 卷二一七

黒川眞頼 宮内省博物館編 明治 二 一 堂 一〇九六・七三九

光嚴院別當神宮御願書寫	山本基胤寫	一〇六・七一〇
古今集序 習ひの書方	安田龍山寫	一〇六・七二三
古今倭歌集 卷八 (拓本)	紀貫之筆 天明	七 一〇六・七二四
再和揚公濟梅花十絕帖 (拓本)	(元)子昂筆	一〇六・七二六
法帖 (詩歌ノ卷)	安田團之筆	一〇六・七二七
詩歌文	山本源右衛門 (基胤)寫	文 八 一〇六・七二八
色紙書式	安田龍山寫	一〇六・七二九
子昂・其昌・季筵ノ法帖	安田龍山寫	一〇六・七三〇
四休千字文	金應成(硯溪)寫	一〇六・七三二
舌切雀 (賣生流謠曲)	國枝 逸齋	一〇六・七三三
詩文法帖 (拓本)	安田團之寫	一〇六・七三九
修學寺八景 其他	中原直昌編	文化 一四 一〇六・七四三
拾玉抄 (寫)	安田龍山寫	一〇六・七四三
集古法帖	安田龍山寫	一〇六・七四三
集古妙蹟 卷一一八	蔣田器(必器)編 度會弘瑛(子圭)校	田中莊兵衛等 文化 五 二〇六・七五三
入木聞書 卷一一四 (寫)	享保 一二	二〇六・七五四
入木道御傳書	安田龍山編・寫	七〇六・七五九
入木道初段之門人相傳の箇條	安田龍山編・寫	一〇六・七六〇
世尊寺家秘說 持明院基延卿ノ口譯 (一名文翰式)	安田龍山編・寫	文化 一二 二五〇六・七八五

入木道傳書八十五條目錄	安田龍山編・寫	一〇六・七一七
蕭間堂記 (拓本)	元 章 筆	一〇六・七二〇
書簡の書式五通	山本源右衛門筆 (基胤)	一〇六・七二七
書三種		三〇六・七三三
〔番道〕稽古の事 (寫)		一〇六・七三九
清書畫人名續錄 上・下	宮崎憲(青谷)編	河内屋藤四郎等 二〇六・七三〇
神明宮ノ額 (拓本)	藤原時基筆	二〇六・七三六
新謠曲百番	佐々木信綱校	博 文 館 明治 四五 一〇六・七三七
千字文 (拓本)	釋・懷素書	一〇六・七三六
雙鉤集	安田龍山寫	二〇六・七三九
雙句集 (寫)		一〇六・七三六
曹全碑銘 (寫)		一〇六・七一九
宗和茶道聞書	菅 活門編・寫	一〇六・七三八
宗和流茶湯書 上・中・下 (寫)		一〇六・七三九
大雅帖 (名九體法帖)	九 霞 山 樵 安田龍山寫	一〇六・七三七
臺子之次第 (寫)		元 和 四 一〇六・七三四
大日本古印史	十河恭平(節堂)編 安木田龍山寫	天 保 一 三 一〇六・七一
鷹狩記	藤本純吉寫	二〇六・七一八
同		二〇六・七二八

鷹詞	安田龍山編・寫	一〇九六・七一三
段入免許之次第	同	一〇九六・七一〇
短冊書様之事	同	一〇九六・七一〇
法帖	安田團之筆	三〇九六・七一五
茶道綱目 (寫) 卷三一五		三〇九六・七一五
茶通の書 (寫)		六〇九六・七一七
(イ) 廻花、花月、廻灰、茶歌舞妓、數茶、且座、一二三		
(ロ) 宗和流五時茶之湯記拾玉抄追加		
(ハ) 自在、くさり等		
(ニ) 宗和流		
(ホ) 數寄屋之内仕様之事外		
(ヘ) 千家、數寄屋寸法並茶道具寸法		
茶道便蒙鈔 卷一—三 同五圖式 山田宗偏 (周學)	貞 享 二 一〇九六・七一二	
茶道要書 卷一—三	上村次郎右衛門 三 一〇九六・七一六	
茶之湯式並細注附茶道 出口元勳寫	一〇九六・七一四	
附 茶道古今古實		
中納言光實卿 (外山) 御筆御傳書 光 實 寫	二〇九六・七一六	
張旭ノ書 (唐)張旭 安田龍山寫	一〇九六・七一六	
月待草 (手品の木)	三〇九六・七一三	
續物手本帳 二 安田龍山編・寫	一〇九六・七一六	
詰物圖解	天 保 三 一〇九六・七一五	
貞治ノ卷	安田團之寫	一〇九六・七一五
手本集 重陽之懷紙ノ卷	山本基庸等筆	一〇九六・七一八
同 少年易老ノ卷	安田龍山筆	一〇九六・七一〇
天正花押影	西島義平 大著	一〇九六・七一三
董其昌ノ書	安田龍山寫 文 化	四 一〇九六・七八八
董其昌筆法帖 (拓本)		一〇九六・七一六
東洋繪畫叢誌 第一集	添川鉦之助編 今 古 堂	一〇九六・七二三
德華問答抄	秦 廣 貞 享 保 元 一〇九六・七二三	
南葵謡曲沿革史 上・下	林紅溪編 (善一) 昭 玉 清 和 房 二〇九六・七二三	
日本書畫骨董大辭典	池田常太郎編 大 正 四 一〇九六・七二八	
日本美術畫家人名詳傳 上・下	樋口徳翁編 (文 山) 優 美 館 二〇九六・七二九	
附 諸名家印譜及鑑定心得數條		
日本美術說 (英)アルネスト・高橋富兒寫	一〇九六・七二四	
能樂全史	横井春野 大 龍 正 吟 社 一〇九六・七三六	
白居易琵琶引 其他		二〇九六・七二二
花傳書 卷一—八 (寫)	世 阿 彌 四〇九六・七一六	
美術雜集	高橋富兒編・寫	一〇九六・七二五
筆道與儀家乃書	安田龍山編・寫	一〇九六・七二〇
筆道書 (寫)		一〇九六・七二五
筆法の書 (稿本)	安田龍山 文 化 一 四 一〇九六・七四八	
舞樂圖說	大槻如電	一〇九六・七三四

藤原右少將よ
り安田氏への持明院家傳書 (寫)
文化 一 二 一〇九六・七二七

普請方繪圖寸法書 上下 (寫)
一〇九六・七二三

扶桑名畫傳 卷一—五三
(史料大觀第二卷)
堀直格
高頭忠造編
一〇九六・九一三

米元章
安田龍山寫
文政 五 一〇九六・七一四

法帖 (平文殘暑之卷)
安田團之筆
一〇九六・七二七

寶正小謠諸祝言
池善平編
明治 一 九者
一〇九六・七二三

寶生小謠諸祝言大成
近八郎右衛門編
明治 八 二書
一〇九六・七二三

墨場必携
安田龍山編
一〇九六・七二七

法華二十八品和歌
安田龍山寫
一〇九六・七二四

書法
圖解本朝字府秘傳鈔 (卷五欠)
前田圖南
二〇九六・七一六

源頼光及七
四天王連署籠宮願書 正曆元年三月廿五日
安田龍山寫
一〇九六・七二三

みよのひかり
一〇九六・七二六

山本源右衛門筆雙鉤書
安田龍山寫
一〇九六・七一五

謠曲安宅考 附安宅ニ關スル新聞切抜
三好保弘
藤本純吉寫
一〇九六・七二三

謠曲ことば辭典 (寫)
一〇九六・七二五

謠曲禪話
大内青巒
藤本純吉寫
大正 一 二 一〇九六・七二七

謠曲通解 卷一—八
大和田建樹編
明治 二 五 館
一〇九六・七二三

謠曲八拍子 上・中・下
龜 曳
菊屋七郎兵衛等
安 永 八
一〇九六・七一五

謠曲秘傳書 (寫)
明治 三 六 一〇九六・七二六

謠曲文庫 第五至八卷 同別卷第一 齋藤芳之助編
昭 和 三
三〇九六・七一四

第五卷 謠言粗志 上卷 (佐久間寛合著 和田万吉校訂)
一〇九六・七二三

第八卷 鷲流狂言 (狂言篇上) (森藤左衛門著 齋藤香村校訂)

別卷第一 光悅謠本上 (寫眞版) (齋藤香村校訂)
安木田頼方筆
一〇九六・七一五

詠新年里等
藤本純吉寫
一〇九六・七二五

蘭曲翁謠ひ方相傳書
(晋)王羲之筆
一〇九六・七二三

蘭亭帖 (拓本)
(晋)王羲之筆
一〇九六・七一九

定武蘭亭帖 (拓本)
安田龍山筆
九〇九六・七二〇

法帖
安田龍山筆
一〇九六・七二〇

法帖 (都道の記並都名所廻りの記)
安田龍山筆
一〇九六・七二六

兩宮神寶圖記 (寫)
一〇九六・七二五

臨池抄 其他 (寫)
山本源右衛門
安田龍山寫
一〇九六・七一四

臨池要抄
一〇九六・七一五

和歌百人一首その他 (寫)
山本基庸筆
一〇九六・七一三

法帖 (和歌ノ卷)
博覽軒編
天華保木
一〇九六・七一五

和漢書畫集覽
一〇九六・七一三

○九六・八 文學・語學

秋屋集 上下
本居豐顯
平尾八束編
明治 三 五 館
二〇九六・八一六

誤り易き歌ことば

武島羽衣 寫

一〇九六・八一七

あゆひ抄 卷一—五

富士谷成章(北邊) 寫
吉川彦富編

安永三 一〇九六・八四二六

有功卿和歌集 附千種有功(寫)
名歌百首

千種有功
竹莊主人編

一〇九六・八一三九

同

千種有功
青木秀枝寫

一〇九六・八一三九

纂十六夜日記校本

北林禪尼
齋藤普春校

小川寅松 一〇九六・八四二二

石川歌撰百首

高橋富兄編・寫

一〇九六・八四八九

石川集 二篇詠草

高橋富兄編・寫

一〇九六・八四四一

石川集料

高橋富兄編・寫

一〇九六・八四四二

伊勢物語 上・下

出雲寺和泉掾
寶永

二〇九六・八一二五

標伊勢物語新釋 上・下

久保初雄註

武田福藏 二〇九六・八一〇七

標異本會我物語

生田目經徳校

金港二堂 一〇九六・八一〇〇

異名分類鈔 卷一—四

入江昌喜
(白澤老人)

勝村治右衛門等 一〇九六・八一三三

伊呂波字類抄 卷一—一〇

正宗敦夫

大正九 一〇九六・八一〇〇

いろは別詞解釋 (稿本)

安田龍山

一〇九六・八一四七

改訂韻鏡

大島正健

明成社 一〇九六・八一三四

韻鏡音韻考

大島健

大啓正社 一〇九六・八一三五

音鏡國字反切 (寫)

村田文明(哲)

一〇九六・八一三七

韻鏡反切々紙傳十三枚 (寫)

橋千藤

一〇九六・八一三六

うけらがはな 卷一—七

橋千藤

一〇九六・八一三三

歌 (諸歌集ノ拔萃)

藤本純吉 寫

一〇九六・八一八〇

歌會歌留并打聞

高橋富兄編・寫

一〇九六・八四四七

歌留事備忘

木乃實園主編・寫

一〇九六・八一三九

歌角力詠草

大町壯編

大日本歌道會 五〇九六・八一五八

歌のあやまり (稿本)

藤本純吉

一〇九六・八一五六

歌のあやまり 上・中・下

佐々木信綱

博文館 一〇九六・八一三三

歌袋 卷一—六

富士谷北邊
(成壽)

北村四郎兵衛等 六〇九六・八一四七

歌枕秋の寢覺 上・下

有賀長伯
(以敬齋)

敦賀屋九兵衛等 二〇九六・八一八五

增歌枕秋乃寢覺 卷一—八

同

中村屋進七等 八〇九六・八一八五

うつら衣

内藤季尙

天保一三 一〇九六・八一六九

産衣 卷一—七

高橋富兄

隅谷源右衛門 一〇九六・八一八九

梅の屋集

北浦一郎編

太刀山歌會 一〇九六・八四四四

同

同

一〇九六・八四四四

浦の塩貝・同拾遺

熊谷直好

共同出版社 一〇九六・八一三七

雲錦集 卷一—四 (寫)

栗田廣治校

明治二五 一〇九六・八一三四

詠歌一體 (寫)

賀茂雲錦亭
(季鷹)

天保二 一〇九六・八一三四

詠歌の大概 (寫)

同

一〇九六・八一四

重榮花物語系圖

檀山成徳
(義慎)

天保 一〇九六・八四四〇

永言格 上・中・下

藤原雅澄
藤本純吉 寫

三〇九六・八一五五

詠史歌集 高橋富兄寫 一〇九六・八一四八三

歷世詠史百音卷一―九同拾遺 天野御民編 博文館 一〇九六・八一三二八

詠草 (寫) 小野興衛 一〇九六・八一七四

點取詠草并水邊藤 (寫) 蜂屋光世編 安政 七三〇九六・八一五七

大江戶倭歌集 卷一―六 至清堂捨魚 耕歌堂淨月 一〇九六・八一七

新鶯花集 卷上 高橋富兄寫 一〇九六・八一四七〇

太田垣蓮月集 (名海人のかる藻) 附錄 鈴木重胤集・橘守部集等 大友久米滿 (蓬 蕪) 五〇九六・八一五八

大八洲 大八洲學會編 明治三十四年大正三人會 一〇九六・八一三九

訂正大八洲歌集 本居豐穎 明誠館書房 一〇九六・八一三九

小田の落穂 第一輯 飯田守平編 明治三十四年 一〇九六・八一三四

新版をだまき大成 上下 溝口竹亭 田中庄兵衛 三〇九六・八一三〇

おちくぼ物語注釋 上下 橋平春海 寶曆一 二〇九六・八一三〇

小野小町等歌畫 (寫) 寛吉川半 六七 二〇九六・八一三〇

和蘭文典 前後編 (成句論) 原文 山城屋佐兵衛等 安政 四 二〇九六・八一三〇

音韻啓蒙 上下 敷田年治 鹿田靜 七七 二〇九六・八一三〇

音韻授幼文選字引 (名一文選字彙) 大島正健 内外出版協會 一〇九六・八一三七六

音韻漫錄 堀秀成 明治三十一 一〇九六・八一三五

音義全書 附圖 藤岡好古枝 大正 三 三〇九六・八一三六〇

上卷 音義本末考、音圖大全解卷一、助辭音義考下、假字本義考、類語或問、濱千鳥上、神名考卷二

下卷 古言類韻卷一―二二 音圖大全

音義本末 附名義本末八種圖外一圖 (寫) 藤原秀成 一〇九六・八一三

恩波閣全集 高崎正風 藤本純吉寫 一〇九六・八一四八

開化用語歌會 (稿本) 牧野一平 高橋富兄 一〇九六・八一四八七

懷舊追悼集 1 そでのしぐれ (毛利元德追悼歌集) 2 月照上人 (五十回忌追悼詩歌集) 3 春雨集 (黑田家三靈追悼集) 4 ほとゝぎす (前田元幸追悼集) 5 たむけぐさ (伊藤伊勢子追悼集) 6 花のゆふ露 (西川威追悼集) 高橋富兄編・寫 一〇九六・八一四七三

懷紙書式拔萃 四辻善成 高橋富兄寫 一〇九六・八一四三六

河海抄拔萃 金子富太郎編 東京 明治二五・二六 三〇九六・八一三八

歌 學 第一卷至第二卷四號 岡 熊臣 文 政 四 一〇九六・八一三九

柿本人麻呂事蹟考辨 高橋富兄寫 一〇九六・八一四六八

花月新誌等拔萃 木村景直編 大正 一 三 一〇九六・八一三七

景直翁詠草抄 木村匡編 吉川 正 一 三 一〇九六・八一三六〇

雅言成法 上下 藤原雅澄 明治 二 六 七 二〇九六・八一三六〇

雅言略解 上下 日井憲成編 池善一 平 四 等 二〇九六・八一三六七

歌語辭典 大町壯編 (五城) 昭和三 一〇九六・八一三三

歌語成句集

十二樓いつき編 藤本純吉 寫 一〇九六・八一八三

古學餘暇霞綵集

高橋富兒編・寫 明 治 二 一〇九六・八一四三

かさし抄 上・中・下

富士谷成章(北邊) 吉川高彦編 昭 和 四 三〇九六・八一四四

華實年浪草三餘抄 卷一―二

鶴川龜文 山本平左衛門等 天 明 三 一五〇九六・八一四二

歌詞遠鏡 卷一―三

佐々木弘綱 六 合 館 三〇九六・八一四四

歌鴉集

田中鐵太郎 昭 和 四 一〇九六・八一四四

歌書類雜纂

高橋富兒編・寫 一〇九六・八一四七

歌 仙(寫)

一〇九六・八一三六

御奈良院御撰何會

高橋富兒寫 安 政 六 一〇九六・八一四九

かたみのいそ菜

佐々木薰綱 明 治 二 五 一〇九六・八一四三

花鳥風月

高橋富兒寫 一〇九六・八一四五

かなづかひ教科書

物集 高見 六 合 館 一〇九六・八一四四

假名遣の傳並唯受一人いろは傳

安田尙庸寫 一〇九六・八一七〇

假名遣便法 第一・二編

大島正健 大 啓 正 成 社 一〇九六・八一三三

假名遣枕詞字典

明 治 二 六 館 一〇九六・八一三二

歌文珍書保存會頒布書

正宗敦夫等校 歌文珍書保存會 明 治 四 一 大 正 六 一 九〇九六・八一三五

第一 詞瓊綸綠接 (八木立札著)

第五 秋園古香歌集 (秋園古香著) 二葉草

第二 薈の露 (中村尙輔著)

第六 穂井田忠友歌 (彌富濱雄著)

第三 北邊成章歌集 (富士谷御杖著)

第七 假沿革 (敷田年治著)

第四 語大成、用活語捷徑標機 (同)

第八 久具正典歌集 (久具正典著)

尙平語格之說抄

第九 犬鷄隨筆 上 (間宮永好著)

第十 言道翁集 一 (大隈言道著)

第十六 歌林稜考 (横山由清著)

第十一 犬鷄隨筆 下 (間宮永好著)

續萬葉異本考 (海量著)

第十二 言道翁全集二 (大隈言道著)

寶水名家書翰集抄(彌富濱雄著)

第十三 答問雜古 (清水濱臣著)

長歌詞珠衣上 (小國重年著)

第十四 言道全集 三 (大隈言道著)

第十九 同 下 (同)

第十五 同 四 (同)

歌文要語解

佐々木弘綱編 明 治 二 館 一〇九六・八一四二

歌文用例

ことにほの部 柏 屋 兵 助 二〇九六・八一〇七

壁 草 (宗長之集)

山本源右衛門寫 (基庸) 享 保 四 一〇九六・八一七

歌林良材集 上下

一條兼良 (桃華老人) 慶 安 四 二〇九六・八一四〇

寛永御上洛御道の記・御詠艸寫

高橋富兒寫 文 久 三 一〇九六・八一四五

漢吳音圖 附漢吳音微・漢吳音圖說

太田方(全齋) 文 化 一 二 三〇九六・八一三六

漢吳音圖付非 附萬葉集字音辨證

高橋富兒 藤本純吉寫 一〇九六・八一七

官漢語類苑大成

大瑞學人編 近 田 太 平 等 一〇九六・八一五

觀齋雜攷 卷一・二

木村正辭 明 治 二 一 等 二〇九六・八一三七

寒山詩閣提記聞 卷一・三 (一名關提記聞)

釋慧鶴(白隱) 柳 枝 軒 三 一〇九六・八一四

冠辭考 卷一・一〇

賀茂眞淵 林 伊 兵 衛 等 一〇九六・八一三二

漢字三音考

本居宣長 柏 屋 兵 助 等 一〇九六・八一三八

漢字聲符考

大島正健 大 啓 正 成 社 一〇九六・八一三九

寄居文集 初編上下

近藤芳介編 明 治 二 三 者 二〇九六・八一三三

菊園集

田中躬之明 治三 一〇六・八四二

菊園集 附田中躬之翁略歴

高橋富兄編 明 治 三 一〇六・八四二

聞くほどの事覺書並ニ詠草

藤本純吉寫 明 治 六 一〇六・八四二

祇公獨吟千句 (寫)

安田政代 (龍山) 一〇六・八三三

畸人百一首

釋・宗 祇 一〇六・八三九

宗祇北野千句・待かひ千句

綠亭川柳編 山口屋藤兵衛等 一〇六・八一七

木村連秀逸記 (寫)

萬節爲齋等畫 嘉 永 五 一〇六・八一七

狂歌柳樽等 (寫)

安田團之寫 文 化 三 一〇六・八一三

郷土歌人詠草

天保 一 三 一〇六・八一三

高橋富兄編・寫 一〇六・八四二

葛卷昌矣歌、林冬至歌、島田篁翁歌、木原以員歌、今川易定歌、木原多十郎歌、中田季文歌、近藤駕之歌、成瀬正居歌、森藤馬歌、森直方歌、小島喜陸歌、福原朝清歌、土方常總歌、山上尙保歌、尾澤昌清歌、堀甚七歌、大森重明歌、徳山義駕歌、其他

虚字詠格 (寫)

桶 守 部 一〇六・八一〇

居中遺稿 元亨 利貞

横山隆興 (居中) 大 正 六 一〇六・八一四

義烈百人一首

綠亭川柳編 山口屋藤兵衛等 一〇六・八一七

金言歌集

北浦一郎編 昭 和 五 一〇六・八二七

近世名家集類題 卷一―七

鈴木重胤編 和泉屋吉兵衛等 一〇六・八四三

禁延廿六大家抄

大町壯編 (五城) 大 正 一 一〇六・八一五

草香につきて

高橋富兄 大 正 一 一〇六・八四二

口合百首 (寫)

藤本純吉寫 大 正 元 一〇六・八四二

雲のけ絲 (稿本)

高橋富兄 明 治 一 四 一〇六・八四七

愚問賢註

二條良基 釋・頼 阿 文 化 八 一〇六・八一三

愚問賢註六窓鈔 卷一―五

松井幸隆 (六窓軒) 正 德 二 五〇六・八一四

桂園遺稿 上・下

香川景樹 彌富濱雄編 五 車 樓 二〇六・八一四

上卷 歌稿 享保元年―天保六年 下卷 同 天保七年―十四年

隨聞隨記、桂園漫筆上・下、東塲塾中聞書 一至五、三十六人集解略、桂園一枝講義、大ぬさ書入、ぬさ辯、ぬさのよる瀨、大幣かき入本、ひくてあまた、桂園難歌撰、景樹歌合、長福寺自歌合、五十番歌結、都鄙五十番歌結、五十四番歌合、八番歌合、桂葉集

献詠集

1 幽齋公三百年祭献詠集 2 小楠公五百五十年祭献詠詩歌集 3 津島神社献詠集

源 語

安田龍山編・寫 一〇六・八一五

源語梯 上・中・下

五井純禎(蘭洲) 出雲寺文次郎等 三〇六・八一五

兼載筆證抄 その他

中井竹山校 天 明 四 一〇六・八一三

源三位頼政家集 上・下

宮崎庸之編・寫 (雲卿) 源 頼 政 林 和 泉 元 二〇六・八四九

源氏物語湖月抄 (名湖抄)

北村季吟 林 和 泉 元 六〇六・八八九

源氏物語玉の小櫛補遺 上・下

鈴木胤(離屋) 文 政 年 中 二〇六・八一〇

源氏物語玉の小櫛補遺 (一名玉の小櫛補遺)

萩原廣道 近岡屋太兵衛等 三〇六・八一三

校正源氏物語評釋 首卷・上・下

譯注源氏物語評釋 第一―八帖 嘉 永 七 三〇六・八一三

附 同語注卷一・二 同餘釋

釋・契沖校 須原茂兵衛等 四〇六・八一〇

源註拾遺 卷一―卷七

天 保 五 四〇六・八一〇

康熙字典 序・等韻・十二支 補遺・備考 張玉書 陳廷敬等編 四〇〇九六・八四九五

皇國文法釋義 中邨秋香 大日本圖書株式會社 明治三〇一 一〇九六・八三三八

紅塵集類題(各一紅塵和歌集類題) 上下 河內屋喜兵衛 寛政二 二〇九六・八一〇一

幸草集 上・下 高橋富兄編・寫 一〇九六・八四四六

廣日本文典・同別記 大槻文彦 明治三〇七 二〇九六・八三三七

行餘集 葎屋主人編 慶應三 一〇九六・八一九二

隨筆・古學舍詠草 (稿本) 高橋富兄 一〇九六・八三九八

古學舍詠草 高橋富兄 藤本純吉寫 明治五六 一〇九六・八四四一

古學舍歌集 (稿本) 高橋富兄 高林景寬 一〇九六・八四四八

古學舍社中歌稿 高橋富兄編・寫 今井彦三郎 一〇九六・八四七三

語格初步 藤本純吉寫 一〇九六・八一五九

語學獨案内私讀 高橋富兄編・寫 一〇九六・八四四五

貫之 石摺寫古今集 卷第五秋下 高橋富兄寫 一〇九六・八四四四

古今集作者部類 上・下 (寫) 藤原維馨編 高橋富兄校 二〇九六・八四四四

古今集傳授 二條 冷泉 兩家切紙文箱傳授 安田龍山寫 (一名古今箱傳授) 一〇九六・八一三〇

古今序正文 高橋富兄寫 一〇九六・八四七一

古今和歌集序 (寫) 一〇九六・八一八七

古今和歌集正義 香川景樹 積善館 明治二九 四〇九六・八一五九

頭書古今和歌集遠鏡 一一八 山崎美成 河田屋茂兵衛等 天保一四 八〇九六・八一六八

古今和歌集鄙言 卷一・二〇 尾崎雅嘉 (華陽) 柏原屋與齋門等 六〇九六・八一三七

國文學讀本 芳賀矢一編 小野英之助 一〇九六・八一二六

訂國文軌範 上下卷 藤田維正編 丸善 二〇九六・八一〇六

國文軌範 上下 藤田維正編 高橋富兄編 明治一六 一〇九六・八一〇六

同 同 同 一〇九六・八一〇六

古言衣延辨 奧村榮實 明治二六 一〇九六・八四三三

古言衣延辨 (寫) 奧村榮實 文政一一 二〇九六・八四三三

古言衣延辨補 大矢透 普聲學協會 明治四〇 一〇九六・八三九五

語源考 大日本歌道 獎勵會編 揖取魚彦 千賀眞恒等註 弘青雲堂 一〇九六・八一八二

增古言梯標註 山田常典補 藤原雅澄 明治二七 五〇九六・八一七八

古言譯通 目次・春・夏・秋・冬 高橋富兄寫 山本春正編 山本文景 正 一〇九六・八一三五

古今類句 山本春正編 寶文 六 一〇九六・八一三五

五十韻 (稿本) 安田龍山 一〇九六・八一三三

五十音義訣拔書 卷二・四 平田篤胤 高橋和多寫 安政三 一〇九六・八四六〇

古人五百題發句集 卷上・下 松露庵主人編 風月庄左衛門等 二〇九六・八一四一

後撰和歌集新抄第一・八同別記 山中美石 大日本圖書 九〇九六・八一九一

國歌大觀 正・續 渡邊文雄編 松本大三郎編 明治四〇 五〇九六・八一三二

國家類題集 大町壯編 (五城) 獎勵會 明治四三 一〇九六・八一三三

言靈徳用 藤原雅澄 明治二六七 一〇六・八一六

ことのは衣 安田龍山 一〇六・八一三

詞書のよみ歌少々 (稿本) 安田龍山 一〇六・八一三

詞の緒環 上・下 林 國雄 (常磐舎) 勝村治右衛門等 二〇六・八一六

詞通路 上・中・下 本居春庭 (健亭) 須原屋茂兵衛等 三〇六・八一四

ことばのその 首卷 卷一―五 近藤眞琴編 明治一八 六〇六・八一七

言葉の玉木 (稿本) 安田政代 (龍山) 天保三 二〇六・八一三

言葉の玉緒 卷一―七 本居宜長 須原屋茂兵衛等 七〇六・八一四

同 (名詞瓊繪) 卷一―七 同 株書出版 明治二六 一〇六・八一五

同 (名詞鏡) 安田龍山寫 本居宜長 一〇六・八一四

詞の玉の緒小補 (稿本) 高橋富兄 一〇六・八一三

言葉のめはえ 大脇康成 高橋富兄寫 一〇六・八一四

詞のやちくさ 上・中・下 珠 阿彌 (元木阿彌) 英平吉 三〇六・八一六

言葉のやちまた 上・下 本居春庭 (健亭) 須原屋茂兵衛等 二〇六・八一四

同 上・下 同 同 二〇六・八一四

詞乃山ひと 石黒魚淵編 雲根 明治一八 一〇六・八一三

詞よみ 四季の文 外二篇 (稿本) 安田龍山 天保二―四 一〇六・八一三

近衛關白殿四十賀御屏風色紙寫 (寫) 一〇六・八一三

御水尾院御集 (寫) 一〇六・八一六

古連歌付句見聞集 安田龍山編・寫 一〇六・八一三

權大僧都法印 さゝめ言 小堀定明寫 享保二〇 一〇六・八一四

附連歌之覺悟 連歌或問賢註 大町 壯編 (五城) 大日本歌道 一〇六・八一五

坤徳餘光 松岡御調 高橋富兄寫 天保一三 一〇六・八一五

齊明紀童謡考 酒と餅との水懸論 (寫) 加藤伴之編 田中 太右衛門 二〇六・八一四

記事 作文五千題 上・下 論說 殺法轉輪記 (寫) 秋原 廣道 (蘇園) 元治 二五 一〇六・八一三

小夜しくれ 校註更科日記 吳 華 三音正偽 上・下 釋・文 雄 柳田 三郎兵衛 二〇六・八一六

三槐和歌集類題 上・下 三玉和歌集類題 卷一―七 松井 幸隆 (六窓軒) 寛政 長兵衛等 七〇六・八一〇

三才歌集 大町 壯編 大日本歌道 一〇六・八一三

讚酒歌百首 牧野 一平編 大 正 五 會 堂 一〇六・八一三

三代集類題 卷一―五 佐伯 正臣編 須原屋茂兵衛等 三〇六・八一四

椎能屋集 上・下 加藤 里路 加藤 里材 二〇六・八一三

詩韻碎金幼學便覽 上・下 伊藤 馨編 慶 應 元 一〇六・八一六

校正 詞苑拾葉抄 卷一—五(稿本) 安田龍山 (文) 編 五〇六・八一三〇

潮干のなこり 一輯—五輯 正宗敦夫編 大正一〇—一二 者 五〇六・八一四九〇

字音假字用格 (寫) 本居宣長 山崎美成校 一〇六・八一七

同 本居宣長 柏屋兵助等 一〇六・八一七

色紙懷紙 藤本純吉編・寫 一〇六・八一八

四季の詞よみこみ長歌 (稿本) 安田龍山 天保 七 一〇六・八一三九三

詩工錐鑿 卷一—三 岡崎元軌(伯則) 岡崎信好(盧門)校 河内屋茂兵衛等 二〇六・八一三七

詩語國字解 上・下 大江玄圃 河内屋茂兵衛 一〇六・八一三八

四十八番歌會 (寫) 狩谷鷹友判 高橋富兄撰 安政 七 一〇六・八一四八五

耳順集 大町 壯 大日本歌道 昭和一 五 一〇六・八一三六

四撰歌集 高橋富兄寫 一〇六・八一四三三

新撰和歌集 (紀貫之著) 金玉集 (藤原公任著) 後六々撰 (範兼著) 三十六人撰 (藤原公任著)

自撰歌集 大日本歌道 昭和一 一 一〇六・八一三三

七十一番歌 (原職人盡歌合) 土佐光信 東坊城利長 塙忠雄編 大正 三 一〇六・八一四

紫注拾遺 卷一—二 (寫) 一〇六・八一七

十訓抄 (各十訓抄校本) 上・下 高橋富兄校 雲根 二 一〇六・八一四五

十訓抄詳解 上・中・下 石橋尙寶 明治三書院 一〇六・八一四五

日月帖 大町 壯 編 大日本歌道 明治四 一 一〇六・八一三四

書十牀和歌 安田龍山寫 文化一 四 一〇六・八一三五

悉曇藏 卷一—八 釋・安然編 長谷川市郎兵衛 八〇六・八一四

簡牘志傳論說文範 (寫) 三輪鑑藏編 一〇六・八一三五

紫文製錦 卷一—二 源稻彦編 須原茂兵衛等 二〇六・八一四三

社會事彙箋 上・下 高橋富兄編・寫 一〇六・八一四六三

秀雅歌集 (寫) 藤本純吉寫 出雲寺和泉掾 寶永 五 一〇六・八一三八

袖珍歌枕 附增補 藤本純吉寫 吉田四郎齋門等 一〇六・八一三七

俊成卿九十賀記 荷田春滿 寛政一 〇 一〇六・八一三六

春葉集 高橋富兄編・寫 一〇六・八一三七

明治二十年 至二十四年 松園点取 翠園亭慎交寫 天保一 四 一〇六・八一四九

蕉翁つれ々 三輪照寬 嘉永元—六 一〇六・八一五九

照寬詠草 (稿本) 藤井高尙 (松の屋主) 蛭子屋市右衛門 二 一〇六・八一三〇〇

消息往來・商賣往來・世話千字文 (寫) 大町 壯 編 大日本歌道 昭和一 八 一〇六・八一三八

消息文例 上・下 大町 壯 編 大日本歌道 昭和一 八 一〇六・八一三八

昭代三百人一首 春・夏・秋・冬・雜 大町 壯 編 大日本歌道 昭和一 八 一〇六・八一三八

昭代集 第一編 矢島作朗等編 吉川弘文館 明治三 八—三 九 二〇六・八一三七

掌中安紀乃年謝梅 藤原好故等編 嘉永 永 五 一〇六・八一四九

昭和集 正・續 大町 壯 編 大日本歌道 昭和六—九 一〇六・八一三五

書翰用文章 藤本申之編・寫 寛政一 〇 一〇六・八一三八

舒言三轉例

吉川半七 明治二六 一〇六・八一五

助言例

佐藤信夫 著 明治二三 一〇六・八三四

諸儒註解古文眞寶 前後集

藤本清辰寫 慶應元以後 一〇六・八一七

諸文書寫

春莊元史編 明治二四 一〇六・八一七

振氣篇國風之部

平田篤胤 高橋富兒寫 文久元 一〇六・八四三

神字日文傳拔書

附神代文字 秘傳書

落合直文編 明治二四 一〇六・八三三

新撰歌典

岡本實一郎編 明治二四 一〇六・八三三

新撰作文自在 上・下

羅・昌住編 額田正三郎等 二〇六・八七六

新撰字鏡

下田歌子 明治三三 一〇六・八一七

新題詠歌捷徑

角田忠行 菅治 六舍 二〇六・八一五

神代物語百首 上・下

加藤里路編 萬城慎太郎 一〇六・八三四

神風餘響

增日千信譯 (松風閣) 明治三三 一〇六・八一七

神編紫史 卷一一〇

(一名通俗源氏物語)

新編字書

三宅少太郎編 近田太三郎 一〇六・八二三

准勅新葉和歌集 卷一一二〇

大日本歌道編 獎勵會校 明治四四 一〇六・八一七

住吉物語問答 (稿本)

北山重正 高橋富兒 一〇六・八一七

勢語臆斷 卷一一五

釋・契 沖 嘉永二堂 五〇六・八一七

勢語密義 (一伊勢物語)

山下清臣(浦開) 高橋富兒寫 一〇六・八四六

清少納言枕草紙考異

武藤元信 明治三九 一〇六・八一五

延寶三年是屑老追善能順獨吟等 (寫)

一〇六・八一三

仙源鈔 (寫)

長慶院法皇弘治元 一〇六・八一五

千字文國字解 (寫)

越元中編 一〇六・八三三

全日本歌人名鑑

日藝書院編 昭和一 一〇六・八三五

千年之友

鍋島侯爵會 古稀祝賀會 大正四 一〇六・八三七

明治廿八年閑幽會總記事

竹內拙三編 明治二八 一〇六・八三七

草菴和歌集類題 卷一—六

釋・頌 阿 武村新兵衛等 二〇六・八一五

增廣蘭學佩囊

吉川良祐編 芝化 八堂 一〇六・八三七

增續大廣益會玉篇 首卷

毛利貞齋編 山内五郎助等 二〇六・八二九

宗丹裁龍山集 (稿本)

安田龍山 一〇六・八一四

增註唐賢絕句三休詩法

宋・周昉(伯弼)編 明 應 三 一〇六・八三七

贈答百人一首

綠亭川柳編 山口屋藤兵衛 一〇六・八一六

〔大永三年〕宗牧連歌 (寫)

延寶六 一〇六・八一六

頭增補和歌題林抄 上・中・下

北村季吟編 北村四郎兵衛 二〇六・八四一

草木百韻俳諧謎 (寫)

蓬生軒 一〇六・八一八

宗養先生心底

長雲法眼寫 文 祿 三 一〇六・八三四

續英雄百人一首

綠亭川柳編 山口屋藤兵衛等 二〇六・八一七

同

同 二〇六・八一七

俗語雅調

彈舜平(琴緒)編 明治二四 一〇六・八三〇

俗語譯義 卷上・下 (寫)

續文淵遺珠

會禰好忠家集(名) 會丹集)

園の菊

題詠連璧集 一一六

大學倭歌

體言眞澄鏡解・詞の經緯圖解

太古の日本文學 附まきれ易き假名歌話いろいろ

大正歌人銘鑑

應三百首和歌

竹取物語

竹取物語抄 上・下

竹取物語俚言解

竹屋集抄・さゆる夜抄

橘曙覽五十年祭歌集

玉あられ

玉の小櫛拔書・詞捷徑

玉廼緒線分 氏卷

延享元 一〇九六・八一六

芝 殿卿編 須原屋茂兵衛 一〇九六・八一六

會禰好忠 萬 笈 一三 堂 一〇九六・八一六

田中菊園(躬之) 明 治 二 〇 一〇九六・八一六

岡田正秀 文 著 元 者 三〇九六・八一六

室鳩巢 明 治 四 一 一〇九六・八一六

權田直助 明 治 四 一 一〇九六・八一六

大町壯編 大 日 本 歌 道 一〇九六・八一七

藤原定家 寛 永 一 三 一〇九六・八一七

西園寺公經 寛 永 一 三 一〇九六・八一七

安木田頼雄寫 一〇九六・八一七

小山 儀 前川六左衛門等 二〇九六・八一七

佐々木弘綱 文 苑 二 〇 堂 二〇九六・八一七

井上文雄校 明 治 二 〇 堂 二〇九六・八一七

奥村 榮 實 一〇九六・八一七

井手 薫 編 大 正 六 一 一〇九六・八一七

本居 宣 長 須原屋茂兵衛等 一〇九六・八一七

高橋富兒編寫 一〇九六・八一七

玉の緒末分櫛 上・中・下

玉銚百首解 上・下

玉ものそうし(名)玉ものまへ(寫)

短歌拔書

千種集(寫)

倭 漢 草 (千種有功著)

千々廼屋集

ちまたの石ふみ 上・下

知命集

長壽祝賀集

1 綺々集(近藤清石喜壽祝賀歌文集)

2 松壽萬年(松樹庵樂山喜壽祝賀歌文集)

3 希古閨母(新名高子古稀祝賀歌集)

4 壽山のわか葉(楠田金之丞還曆祝賀歌文集)

5 長生集(宮坂東平八十壽祝賀詩歌句集)

6 雪松堂賀集(小橋元雄双親賀壽歌詩句集)

7 千世のしらへ(藤得覺米壽祝賀歌詩句集)

8 たまかしは集(石山美瑛子還曆祝賀歌詩句集)

9 いくみ竹(原靜川還曆祝賀歌詩句集)

10 兼知翁祝賀集(八十壽祝賀)

11 梅花薫萬春(太宰府古川家記念祝賀歌詩集)

長野義言(桃の舎) 桃 廼 舎 三〇九六・八一四

堀内廣城校 天 保 一 五 三〇九六・八一四

本居大平 岡 田 屋 嘉 七 等 二〇九六・八一五

藤本純吉寫 一〇九六・八一五

四十士賀 (同人 著) 一〇九六・八一五

嵐山三十首 (在 琴 著) 一〇九六・八一五

千種有功 明 治 三 一 一〇九六・八一六

高橋富兒寫 明 治 三 一 一〇九六・八一六

拜郷連苗 福 井 源 次 郎 二〇九六・八一七

(梅花園) 明 治 一 二 一〇九六・八一七

大町壯 大 正 七 樓 一〇九六・八一七

(五城) 大 正 七 樓 一〇九六・八一七

小方登一著 (小方登一著) 二〇九六・八一七

大塚和勝著 (大塚和勝著) 二〇九六・八一七

(渡部靜江著) (渡部靜江著) 二〇九六・八一七

(楠田卓哉著) (楠田卓哉著) 二〇九六・八一七

(宮坂峯松著) (宮坂峯松著) 二〇九六・八一七

(佐伯嘉直著) (佐伯嘉直著) 二〇九六・八一七

(藤得三著) (藤得三著) 二〇九六・八一七

(吉田秀則著) (吉田秀則著) 二〇九六・八一七

(原 保定 著) (原 保定 著) 二〇九六・八一七

(今井亥三松著) (今井亥三松著) 二〇九六・八一七

(石田琳樹著) (石田琳樹著) 二〇九六・八一七

仁木宜春 明 治 三 九 一〇九六・八一三

近藤篤之寫 北 浦 一 郎 編 昭 和 三 社 一〇九六・八一三

千代田歌集 第一―第三編

佐々木弘綱編

博文館
明治二三―二六

三〇六・八一九〇

千代尼發句集

(一名掌中千代尼發句集)

槐庵大夢編
樵月庵敲牛寫

越智兵五郎編

大正一〇

一〇六・八一七三

千代の友 後集之一

高橋富兄編・寫

嘉永三―文久三

二〇六・八一三五

月次御連歌手扣 (寫)

付合小鏡 附季題

寺田與平治

延寶七

一〇六・八一四四

庸之詠草

安田龍山寫

文化一三

一〇六・八一三一

校註 徒然草

吉田兼好
安木田頼雄寫

尚榮堂等

一〇六・八一三六

徒然草講義

井上頼文

明治三八

一〇六・八一〇九

徒然草諸抄大成 卷一―二〇

淺香久敬
(山井)

武村新兵衛等

二〇六・八一九〇

訂正 徒然草新釋 上・下

渡邊弘人

明治三三

二〇六・八一〇一

訂正 徒然草文段抄 上・中・下

北村季吟
鈴木弘恭校

明治三三

一〇六・八一三三

てにをは教科書物集高見 (寫)

本居宣長

文徳堂等

一〇六・八一三三

てにをはひも鏡

北浦一郎

昭和三七

一〇六・八一三五

てにはの手引草 附録紅葉の一枝

高橋富兄編・寫

昭和三七

一〇六・八一三七

天満宮御神詠

安田政代寫
(龍山)

天保一五

一〇六・八一三〇

天満宮奉納日發句

安田文卿
(龍山)

天保一五

一〇六・八一三三

天満宮奉納日發句

安田文卿
(龍山)

天保一五

一〇六・八一三三

納道の願連歌問答の記

同

同

一〇六・八一三三

東歌井東詞箋 (稿本)

高橋富兄

明治二八

一〇六・八一〇八

東語考 (稿本)

高橋富兄

明治二八

一〇六・八一〇二

唐宋詩語類苑 卷一―四

環齋禎編

勝村治右衛門等

四〇六・八一三六

童蒙假名遣今案大概

岳松軒信敏寫

享和二

二〇六・八一六九

童蒙詞林抄

安田龍山編・寫

享和二

一〇六・八一三九

匿名詠草

高橋富兄寫

享和二

一〇六・八一四〇

土佐日記 (寫)

紀貫之

享和二

一〇六・八一三八

同

紀貫之

享和二

一〇六・八一三七

校註土佐日記

佐々木信綱註

東京二

一〇六・八一二四

校註土佐日記考證

岸本由豆流

鈴木常松

明治二五

一〇六・八一三三

俊蔭の巻・松の落葉四の巻拔書

高橋富兄寫

明治二五

一〇六・八一三三

富兄其他の詠草 (寫)

高橋富兄等

明治二五

一〇六・八一四九

梨本集拔書

戸田茂暉(恭光)
安木田龍山寫

明治二八

一〇六・八一三三

英學七ツ以呂波 (寫)

阿部友之進
(爲任)

明治二八

一〇六・八一四八

鳴門中將物語(各一なよ竹物語)

高橋富兄寫

明治二八

一〇六・八一四八

南天莊歌話

井上通泰

全集刊行會

一〇六・八一五六

二十四人連歌仙

梅林院能順編
安田龍山寫

天保一二

一〇六・八一三三

日用文鑑上・下 同參考書

小中村清矩編
中村秋香編

不二三書屋

三〇六・八一三三

耳底記 卷一―二

烏丸光廣

寛文元

一〇六・八一四四

日本歌學全書

佐々木弘綱編 博文館 三〇六八・一五〇
佐々木信綱編 明治三三―三二

正篇

第一編

- 古今和歌集^{卷一}一〇 (紀貫之等著) 貫之家集^{卷一}一〇 (紀貫之著)
- 躬恒家集 (凡河内躬恒著) 友則家集 (紀友則著)
- 忠岑家集 (壬生忠岑著)

第二編

- 後撰和歌集^{卷一}一〇 (坂上望城等著) 元輔家集 (清原元輔著)
- 能宣家集 (中臣能宣著) 順家集 (源順著)
- 内裏歌合(名一天德歌合)(小野宮實賴著)

第三編

- 拾遺和歌集^{卷一}一〇 (紫式部著) 公任家集 (藤原公任著)
- 紫式部家集 (紫式部著) 清少納言家集 (清少納言著)

第四編

- 後拾遺和歌集^{卷一}一〇 (藤原通俊著) 相模家集 (相模著)
- 經信卿母集 (經信卿母著) 高陽院歌合 (源經信著)

第五編

- 金葉和歌集^{卷一}一〇 (源俊賴著) 詞花和歌集^{卷一}一〇 (藤原顯輔著)
- 堀河百首(一名堀河院御時百首和歌)

第六編

- 千載和歌集^{卷一}一〇 (藤原俊成著) 永久百首 (源顯仲等著)
- 忠度朝臣集 (平忠度著)

第七編

- 後京極自歌合(名一後京極攝政百番自歌合)(藤原俊成著)
- 新古今和歌集^{卷一}一〇 (藤原通具等著) 鴨長明集 (鴨長明著)
- 自撰歌 (後鳥羽天皇等著)

第八編

- 林下集(名一後德大寺大臣集) 上下 (後德大寺實定著)
- 源三位賴政集(賴政集) (源賴政著) 山家集(一名西行法師家集)(釋西行著)
- 金槐和歌集(一名右大臣實朝集) (源實朝著)

第九編 萬葉集 卷一―六

第十編 同 卷七―三

第十一編 同 卷一四―二〇

第十二編

- 悅目抄(名一和歌心撰抄)(藤原基俊著) 無名抄 (鴨長明著)
- 邇飛麻那微 (加茂真淵著) 新學異見 (香川景樹著)
- 歌かたり (村田春海著) 歌袋 (富士谷成壽著)
- しらべの直路 (八田知紀著)

續篇

第一編 賀茂真淵翁全集上

- 晚花集 (下河邊長流著) 漫吟集 (釋・契沖著)
- 春葉集 (荷田春滿著) 賀茂翁家集 (賀茂真淵著)
- 歌意考 (賀茂真淵著) にひまなび (同)
- 十二番歌合 (同) 國歌八論 (同)
- 國歌八論斥非 (大菅公圭著) 國歌八論 (本居宣長著)
- 國歌八論餘言拾遺 (賀茂真淵著) 國歌八論餘言 (田安宗武著)

第二編 賀茂真淵翁全集下

- さき草 (賀茂真淵著) こけらが花 (橘千蔭著)
- 眞幸千蔭歌問答 (長瀬眞幸著) 答小野勝義書 (橘千蔭著)
- 琴後集 (村田春滿著) 稻掛の主へまみらする書 (村田春海著)
- 稻掛の君の御許に參らする返事 (村田春海著)
- 稻掛の君の御返事に更ニ答へ參らする書 (村田春海著)
- 拵取魚彦家集 (拵取魚彦著) しつやの歌集 (河津美樹著)
- 高豊をぢ集(名一山のさち)(日下部高豊著) 筑波子家集 (土岐筑波子著)
- 縣居門人錄 賀茂翁家集板木正誤(村田春海著)

第三編 本居宣長翁全集

- 自撰歌 (本居宣長著) 石上私淑言 (本居宣長著)
- 後鈴屋集 (本居春庭著) 稻葉題詠 (本居大平著)
- 歌のしるべ (藤井高尙著) 詩歌論 (横井千秋著)
- 詠歌大概評 (齋藤彦麿著) 海士の囀抄 (足代弘訓著)

第四編 香川景樹翁全集 上

桂園一枝、同拾遺、新學異見、中空の日記、古今和歌集正義總論、桂園遺文、またぬ青葉、六十四番歌結、うすこぼり大ぬさ (中川白休著) 歌學提要 (内山眞月著)

第五編 香川景樹翁全集下

隨所師說 (香川景樹著) 景恒翁歌集 (高橋古道編) 古今集正義總論補註 (能谷直好著) 著古今集正義序註追考 (熊谷直好著) 桂の下枝 (香川景樹著)

第六編 小澤麗庵翁全集 六帖詠草、同拾遺、蹴かび、塵ひぢ、或問、ふりわけ髪 藤篋冊子 (上田秋成著) 閑田百首 (伴高蹶著) 垂雲和歌集 (垂雲軒澄月著) 夢宅和歌集 (桃澤夢澤著) 杉のしづ枝 (荷田蒼生子著)

第七編 近世名家々集 上

千々廻合集、和漢草、日枝比百枝 (千種有功著) 天降言抄 (田安宗武著) 三草集 (松平定信著) 常侍集抄 (水野忠邦著) あづま歌抄 (加藤枝直著) 柿園詠草同拾遺 (加納諸平著) 亮々遺稿 (木下幸文著)

第八編 近世名家集下

常山詠草 (徳川光陰著) 季吟子歌、新玉津島月次百首和歌 (北村季吟著) 岡屋歌集 (栗田土瀨著) 小野古道家集 (小野古道著) 村田春郷家集 (村田春郷著) 榎取魚彦雜集 (榎取魚彦著) 泊酒舍集抄 (小山田與清著) 松屋棟梁集抄 (澤田名垂著) 五家園家集抄 (澤田名垂著) 柳園詠草抄 (石川依平著) 五十槻楢葉集 (原久胤著) 佐喜草 (畠山常操著) 葎園倭歌集 (河邊一也著) 苔清水抄 (神山魚貫著) 榎園歌集抄 (中島廣足著) 草徑集 (大隈言道著)

第九編 近世長歌今樣歌集

近葉菅根集 (清水濱臣著) 藤垣内集卷二一三 (本居大平著) 奴互乃舍長歌集 (本居大平著) 寛居長歌集抄 (足代弘訓著) 山齋長歌集 (鹿持雅澄著) 瓊々室集(由良半呂集)(釋・辨玉) 稻倉長歌集抄 (日下田足穂著) 櫻園長歌集抄 (渡邊重春著) 今樣歌集 (佐々木弘綱著)

日本紀竟安和歌 (寫)

一〇六・八四八

日本文學全書

野口竹次郎編 博文館 三三〇六・八六五 荻野由之等校 明治三三—二五

- 第一編 竹取物語、伊勢物語、紫式部日記、住吉物語、徒然草
- 第二編 土佐日記、枕草紙、更科日記、方丈記
- 第三編 十六夜日記、落窪物語、辨内侍日記
- 第四編 とりかへばや物語、堤中納言物語、四季物語
- 第五編 中務内侍日記、讀岐典侍日記、和泉式部日記、蜻蛉日記
- 第六編 濱松中納言物語、大和物語、唐物語
- 第七編 宇治拾遺物語、多武峯少將物語 (名一高光物語)
- 第八編 源氏物語 (桐壺—須磨)
- 第九編 同 (明石—野分)
- 第一〇編 同 (行幸—横笛)
- 第一一編 同 (鈴虫—早蕨)
- 第一二編 同 (寄生—夢浮橋)
- 第一三編 榮花物語 上
- 第一四編 同 中
- 第一五編 同 下
- 第一六編 太平記 (第一卷—三卷)
- 第一七編 同 (第一四卷—二四卷)
- 第一八編 同 (第二五卷—四〇卷)
- 第一九編 保元物語、平治物、秋夜長物語、鴉鷺合戰物語
- 第二〇編 平家物語
- 第二一編 古今著聞集
- 第二二編 十訓抄、公事根源
- 第二三編 水鏡、大鏡

日本文學 國文辭典

大宮宗司等 博 文 館 三〇六・八一六
中村義象等校 明 治 二 四 館 三〇六・八一六

第一卷 小文典、竹取物語、伊勢物語、紫式部日記、住吉物語、徒然草、土佐日記、枕草紙、更科日記、方丈記、十六夜物語
第二卷 落久保物語、辨内侍日記、とりかへばや物語、堤中納言物語、四季物語、中務内侍日記、讀岐典侍日記、和泉式部日記、蜻蛉日記、濱松中納言物語、大和物語、唐物語、宇治拾遺物語、多武峯物語
第三卷 源氏物語

日本文典 第一—四編

落合直文 博 文 館 四〇六・八一六
明治二七—三〇

同 (寫)

落合直文 小中村義象 一〇六・八一六

日本文法教科書 上・下

大槻文彦 開 成 館 二〇六・八一四
明治三五

日本文法問答・同後錄

藤田維正 近 田 平 二〇六・八一四
高橋富兒 明 治 一 八 二〇六・八一四

同

同 益 智 館 二〇六・八一四

日本文法問答 (同後錄欠)

藤田維正 高橋富兒 一〇六・八一四
藤本純吉 寫

能順師北山之記

(釋)能 順 天 保 一 二 一〇六・八一七
安木田龍山 寫

乃木百首

長谷川正道編 藤本純吉 寫 一〇六・八一六

のころかほり (石版刷)

前田利嗣 前田朋子 書 明 治 三 四 一〇六・八一五

後拾遺抄題詔註 (寫)

一〇六・八一五

梅園一枝

高橋富兒 寫 一〇六・八一七

梅園歌集 (稿本)

高橋富兒 寫 七〇六・八一三

改正 誹諧をたまき綱目 増補 (一名 芋手巻七部抄)

西村源 延 元 六 二〇六・八一〇

萩のしづく

中島歌子 萩之舍同窓會 一〇六・八一六
三宅龍子 編 昭 和 四

白楊

白岩鮎子 竹柏會出版部 一〇六・八一三

駁蘭長賊

狩谷鷹友 藤本純吉 寫 一〇六・八一四

芭蕉傳考

大河 蓼々 一〇六・八一三

八代集抄 卷一—五〇

北村季吟 編 植村藤右衛門等 天 和 二 五〇六・八一六

初句類句 やいろこ

高橋富兒 編 寫 一〇六・八一〇

發字畫引

出口東溪 寫 一〇六・八一七

八田知紀歌集

八田知紀 八田三郎 編 日 本 警 察 新 聞 社 一〇六・八一五

八田知紀歌集類題

八田知紀 高橋富兒 寫 明 治 三 一〇六・八一六

花守集・同續編

黒本 植 (稼 堂) 昭 和 一 一 二〇六・八一六

鉞 蕤 (名歌詞三格例) 上下

鹿持雅澄 吉 川 半 一 昭 和 一 一 二〇六・八一七

針袋 針袋の誤を訂す (稿本)

高橋富兒 森島忠良 明 治 二 一〇六・八一

改正 増補 櫻語箋 卷一—二

藤本純吉 寫 明 治 二 一〇六・八一

附 改正 増補 萬國地名箋 山三十首 日枝の百枝 上下 附 録 嵐 山三十首 高 雄 山三十首

嘉 永 五 二〇六・八一五

碑文集 (寫)

一〇六・八一五

備忘録

藤本純吉 編 寫 一〇六・八一三

百人一首

山本基庸 筆 享 保 二 一〇六・八一五

百人一首 授業按

安木田頼方 編 安木田頼雄 寫 一〇六・八一三

百人一首 増補 抄 (各一 基箭抄)

井上秋翁 延 元 六 二〇六・八一〇

百人一首峯梯 上・下 衣川長秋 須原善五郎等 二〇六・八一四〇
百人一首峯梯 (寫) 同 文 化 三 二〇六・八一四〇

富國強兵論 平井元次郎等 一〇六・八一八

富國強兵論(平井元次郎)、理財論(福澤諭吉譯)、西洋諸國公事裁判論(神田孝平)

ふての花 第一一七―一四三集 水原史郎編 花雨吟社 四〇六・八一三七

武備のおぼえ並ニ詠草 (稿本) 安木田順方 一〇六・八一四三

文淵遺珠 上・下 源 麟 編 丸屋市兵衛等 一〇六・八一三五

文語解 卷一―五 釋・大典編 出雲寺文次郎等 一〇六・八一三七

文典草稿 (稿本) 高橋富兄 一〇六・八一三七

文法大意 (寫) 小倉 博 一〇六・八一三七

片ノ字盡 (寫) 廣田常善等編 明治二八―四〇者 一〇六・八一四三

邦光社歌會集 第八・九・一〇・ 一〇六・八一四三

方丈記 鳴 長 明 安木田頼雄寫 一〇六・八一三五

發句拔書 安田政代寫 (龍 山) 一〇六・八一四三

堀河院類聚百首鈔 卷一―六 釋・慈延 校 出雲寺文治郎等 二〇六・八一四三

翻切要略 大島 正 健 啓 成 社 一〇六・八一四三

本朝文範 上・中・下 稻垣千頼編 福田仙藏等 一〇六・八一四三

枕詞箋 高橋富兄編・寫 一〇六・八一四三

枕草子春曙抄(一名春曙抄) 卷一― 北村 季 吟 明 治 文 館 一〇六・八一四三

附 清少納言枕草子裝束撮要抄(一名枕草子裝束抄)

枕草紙箋 高橋富兄編・寫 一〇六・八一四三

まさな草 上・下 河瀬管雄 梅村彌右衛門 二〇六・八一四〇

松の枝集 (稿本) 高橋富兄 明 治 五 一〇六・八一四〇

萬葉用字格 釋・春 登 出雲寺文次郎等 一〇六・八一三三

萬葉考 卷一―二 同別記 卷一―二 賀茂眞淵 出雲寺和泉掾 一〇六・八一三三

萬葉集訓義辨證 木村正辭 明 治 三 一〇六・八一四三

萬葉集古義 藤原雅澄 明 治 三 一〇六・八一三三

萬葉集字音辨證 木村正辭 早 稻 田 大 學 一〇六・八一四一

萬葉集新考 卷一―二〇 井上通泰 歌文珍書保存會 一〇六・八一三三

萬葉集代匠記 目錄 一―二輯 釋・栗 神 出 早 稻 田 大 學 一〇六・八一四三

萬葉集楢の落葉 卷一―五 正木長 秀 (登 庵) 和泉屋庄次郎等 一〇六・八一三三

萬葉集文字辨證 木村正辭 早 稻 田 大 學 一〇六・八一四三

萬葉集略解 目錄 卷一―二〇 橋 千 薩 萬屋重三郎等 一〇六・八一四三

萬葉集類句 上・中・下 賀茂季鷹編 杉 本 平 介 等 一〇六・八一三七

宗祇三島千句・華問千句 藤本清直寫 弘 化 三 一〇六・八一三七

道のたかね 大町 壯 編 (五 城) 獎 大 日 本 歌 道 會 一〇六・八一三九

御杖詠藻 高橋富兄編 昭 和 六 一〇六・八一四一

御杖詠藻 高橋富兄編 昭 和 六 一〇六・八一四一

御杖詠藻 高橋富兄編 昭 和 六 一〇六・八一四一

三拙集

坂本純吉編 昭和四一〇六・八一五

源俊賴一體萬葉集
朝臣筆

大町壯編 大日本歌道會
明治四二〇六・八一八

都日記(各都日記) 上下
各都日記

本居宜長 文政二二〇六・八一七

むかしのおもかげ

武藤元信 武藤元信遺著
大正一四〇六・八一〇

麥乃舍集

高畑式部 昭和六一〇六・八四三

結詞例

藤原雅澄 明治二六〇六・八一五

紫式部日記釋 卷一四

藤井高尙(松齋) 鹿田保
清水宣昭 天保四四〇六・八一〇

名歌集抄

高橋富兄編・寫 一〇六・八四六

累葉集(一人一首拔書)、集外歌仙、集外歌仙、推書漫筆、連月歌打聞、式部歌打聞、
麥の舍集(高畑式部歌集)

明治開化和歌集 上下

佐々木弘綱編 山中市兵衛
明治一三二〇六・八四二

明治開化集

高橋富兄編 一〇六・八四三

明治歌集 第一一二編

佐々木信綱編 博文館
明治二七三〇六・八一三

同 卷一一七

橋東世子編 江島嘉兵衛等
明治九七〇六・八一六

明治字典 首卷 卷一一九

鈴木唯一等編 大正一八一一一

明治餘光

大日本歌道會編 大正元者
一〇六・八三五

名所小鏡

野田藤二 貞野
一〇六・八二五

名所の雫

藤本純吉編・寫 一〇六・八一八

明治六歌仙

大町壯編 大日本歌道會
一〇六・八一三

明題和歌全集 卷一一五

今川了俊編 (貞世) 大正二會道
一〇六・八一五

八雲御抄(各八雲抄) 卷一一八 順徳天皇 七〇六・八一三

安木田頼方翁之詠草 附安木田頼方略歴 藤本純吉編 一〇六・八一七

八束穂の露 平尾八束 編 一〇六・八一四

柳 樽 初・八編 高橋富兄編 一〇六・八四九

山水の音 新元鹿之助 大瀧正 編 一〇六・八四九

〔文久元年〕有志歌集 高橋富兄編・寫 一〇六・八四七

五百津磐村 尾崎実夫 著 一〇六・八四四

夢の餘波 上下 落合直成編 明治二七〇六・八一三

用言變格例 藤原雅澄 明治二六〇六・八一五

頼方詠草(稿本) 安木田頼方 近藤出版部
一〇六・八一四

增俚言集覽 上・中・下 井上頼阿補 明治三三〇六・八一〇

凌雲花 北浦一郎編 大正一四〇六・八一四

類字假名遣 卷一一七 荒木田盛徴 寛文六一〇六・八三五

類字名所和歌集 第一一七 目録 里村昌琢編 永八〇六・八一四

類聚名義抄 佛(上・中・下・末) 法(上・中) 菅原是善 一〇六・八一三

類題石川歌集 上下 高橋富兄編 明治一〇〇六・八四〇

類題鴨川集 長澤伴雄編 須原屋茂兵衛等
一〇六・八一七

類題幸草集 高橋富兄編・寫 一〇六・八四七

類題採風集 黑澤翁滿 阿豆 永 六 一〇六・八一〇

類題春草集 二編	初編	物集高世編	秋田屋太右衛門	一〇六・八一八
類題眞玉集		服部富穂編	昭和	一〇六・八一四
類題草野集(各一草野集)	卷二 二二	木村定良編 (樞關)	英政	九〇六・八一五
同	上下	同	武田福藏	二〇六・八一五
類題千船集	上下	佐々木弘綱編 (竹柏園)	須原屋茂兵衛等	二〇六・八一四
類題眞玉集	第一一七編	安田長穂	出雲寺文次郎等	二〇六・八一三
類題武藏野集		仲田顯忠編	勝村治右衛門等	二〇六・八一三
類戀歌々詞		安田龍山編・寫		一〇六・八一四
類題和歌作例集	卷一一七	長澤伴雄編	須原屋茂兵衛等	四〇六・八一三
類題和歌集(寫)		後水尾天皇御編		四〇六・八一三
類題和歌白波集	初編 上・中・下	村上忠順編	須原屋茂兵衛等	三〇六・八一七
類題和歌月波集		近藤芳樹編	和泉屋市兵衛等	二〇六・八一六
伶野集(各一類題和歌伶野集)	卷一 一三	清原雄風 (風園)	出雲寺文次郎等	三〇六・八一四
列女百人一首		綠亭川柳編 一陽齋豐國編	山口屋藤兵衛	一〇六・八一七
同		同	弘化	一〇六・八一七
連歌家之抄		安田龍山編・寫		一〇六・八一三
迎會席廿五禁(寫)		宗 祇長 享		二一〇六・八一五
連歌古懷紙		安田龍山寫		一〇六・八一五
連歌式(稿本)		安田龍山 天保一四		一〇六・八一四

連歌集		安木田頼方寫	嘉永元一二	一〇六・八一三
同(寫)		安田龍山		一〇六・八一三
連歌相傳之抄(稿本)		安田龍山		一〇六・八一三
連歌附句等辨解ノ書		能安田龍山寫	天保一二	一〇六・八一四
連歌の紐鏡(寫)		能安田龍山寫	文政四	一〇六・八一六
連歌乃略記並御代々		安木田龍山編・寫 (宗丹齋)	天保一四	一〇六・八一五
連歌百韻		藤本清直編・寫	弘化三一	一〇六・八一九
連月歌集		牧野一平編	雲根	一〇六・八一三
增連月歌集		牧野一平編	北村嘉平次	一〇六・八一四
連集良材		河村利兵衛	寛文一二	一〇六・八一七
和歌口傳(寫)		伊丹屋善兵衛		一〇六・八一四
和歌吳竹集 卷一一〇		北畠茂兵衛	弘化三	一〇六・八一七
和歌言葉の千種 卷一一七		大日本歌道	大正一	一〇六・八一三
和歌詞源抄		大町(五) 壯	承應元	一〇六・八一四
和歌七部之抄 百人一首 上下		池永泰良		一〇六・八一五
和歌新吳竹集 上下		井原豐作編		一〇六・八一五
わか竹 第一卷一號一六卷八號		須原屋茂兵衛等		一〇六・八一五
(内第一卷九一二號 第八卷一〇一一一號 第六卷一號欠)		大日本歌道		一〇六・八一六

和歌秘書 (六部抄)

宮崎庸之編・寫 (雲卿)

一〇九六・八一三

近代秀歌 (藤原宗家著)

京極黃門庭訓抄 (藤原宗家著)

赤城義臣對話 坤 乾 (寫)

二〇九六・九一三

八雲口傳 (冷泉爲家著)

四條房口傳 (阿佛尼著)

赤穗大石良雄之狀ノ寫 (寫)

一〇九六・九一三

正風体抄

近來風林抄 (二條良基著)

赤穗義士書翰石刻寫 (名一赤穗義士狀寫) (寫)

一〇九六・九一三

和歌籠の塵 上・下

有賀長伯編 (以敬齋)

一〇九六・八一三

附鳥丸家天仁遠波御口傳・夫木集抄

綴々岐惣四郎等 寬政一 二

和歌布留能山不美 一一四

城戸千膳編 (紙魚室)

秋田杉直物語拔書

藤本清直寫 天保一 一 一〇九六・九一七

和歌分類 卷一一七

有賀長伯編 (以敬齋)

天草征伐記 卷一一四 (寫)

田丸具房 (常山) 四〇九六・九一九

和歌枕詞補註 上下

尾崎雅嘉編 (蘿月庵)

且時勢之義存寄書

山本元七郎寫 一〇九六・九一三

和歌名所栞 卷一一二

村上忠順 玉治三 八 堂 二〇九六・八一六

淡海錄拔書 (寫)

原田藏六 一〇九六・九一九

和歌八重垣 卷一一七

有賀長伯 (以敬齋)

必要增補語誦便覽

明 治 六 一〇九六・九一六

和漢朗詠集

山本基庸筆 一〇九六・八一六

井伊掃部頭一件錄

附武州橫濱交 易場見聞錄 一〇九六・九一七

眞卿和漢朗詠集 上・下

四條公任 柏原屋清室門等 天 保 六 二〇九六・八一七

雲上便覽大全

池田東園編 (英)科利耳 須原屋茂兵衛等 一〇九六・九一八

和漢朗詠集 上・下 (寫)

同 三〇九六・八一七

英國史略 卷一一四

越前 味真野名蹟誌 江東 漁史 藤本純吉寫 一〇九六・九一〇

增補倭訓栞

谷川士清編 井上頼因補 明 治 三 八 三〇九六・八一七

大鏡詳解 花・鳥・風・月

小中村義象 落合直文 明治二書 院 四〇九六・九一三

和字正濫鈔 卷一一五

釋・契 沖 澁川清右衛門 五〇九六・八一〇

小笠原系圖

高橋富兒寫 一〇九六・九一三

和州敵討親子塚 卷一一三 (寫)

源 順 編 澁川清右衛門 五〇九六・八一九

小笠原樣 御厨書等 文久三年元治元年外國關係 文書寫

古筆了伴編 嘉 永 元 一〇九六・九一七

倭名類聚抄校譌異體字辯

狩谷 望 齋 (望之) 大 正 敦 夫 一〇九六・八一三

思ひよる日

千 保 一 〇房 一〇九六・九一三

倭名類聚鈔考證附錄

狩谷 望 齋 (望之) 大 正 敦 夫 一〇九六・八一三

修改正和漢年歷箋 附、各種早見

天 保 一 〇房 一〇九六・九一三

訂箋註和名鈔訓纂

狩谷 望 齋 (望之) 大 正 敦 夫 一〇九六・八一三

介石記 坤 乾 (寫)

二〇九六・九一四

〇九六・九 歷史・地誌

史料大觀

第一卷 上記録部 台記卷一—二(一) 桃記字槐記字佐記(藤原賴長著)

第一卷 下記録部 台記別記(藤原賴長) 字槐記抄卷上・中・下(同)

第二卷 扶桑名藩傳卷上(卷一—卷二九) (堀 直格著)

第三卷 同 扶桑名藩傳卷下(卷三—卷五三) (堀 直格著)

新刊雲上明鑑(各一萬世雲上明鑑) 上下 安 政 四 二〇六九—七

清 臺灣島明細地圖 附日清韓三 國地圖 鈴木政雄編 田中太右衛門 一〇六九—一〇

神代紀葦牙(日本書記) 神代記) 上・中・下 栗田土滿 河南儀兵衛等 三〇六九—七〇

校神皇正統記 北畠親房 博文 八 一〇六九—一〇

神武天皇御傳略記 大宮宗司校 明治二 五 一〇六九—一〇

鈴屋翁略年譜 菊井惣鐵 明治四 四 一〇六九—一〇

靜寛院宮 高橋富兒編・寫 一〇六九—一〇

姓氏錄五十音引目錄類聚(稿本) 高橋富兒 一〇六九—一〇

聖 德 關 熊吉編 京都皇學館 一〇六九—一〇

西洋英傑傳 卷一—二 (英) フラセル 作樂戶痴登譯 島村屋利助 二〇六九—一〇

即位大禮記念帖 櫻橋協會編 大編 正 五 一〇六九—一〇

尊卑分脈 卷一—二 洞院公定 吉川弘文館 三〇六九—一〇

大開始終略並關原拔萃 (寫) 明治三 七 一〇六九—一〇

泰西史鑑 中編 卷一—一〇 (曹) 物的爾 勝村治右衛門等 二〇六九—一〇

大日本行程大繪圖 西村茂樹譯 明 治 五 一〇六九—一〇

大日本史 卷一—二四三 德川光陽編 吉川弘文館 六〇六九—一〇

大日本史系圖 其他 德川綱條校 明 治 四 四 六〇六九—一〇

大日本人物誌(各一現代人名辭書) 高橋富兒寫 一〇六九—一〇

訂正 大日本人名辭書 成濱 麟編 大 八 正 紘 二 社 一〇六九—一〇

大日本地誌大系 經濟雜誌社編 明治三 三 一〇六九—一〇

第一冊 御府內備考 一 藤田伊八編 大日本地誌 大系刊行會 一〇六九—一〇

第二冊 山州名跡志 索引共 日本歷史校 大正 四 一六 一〇六九—一〇

第三冊 近江國輿地志略 上 伊勢參宮名所圖會 上 三島政行編 (三島政行編) 一〇六九—一〇

第四冊 新編 鎌倉志 新編 鎌倉志 上 藤田辰清編 (藤田辰清編) 一〇六九—一〇

第五冊 鎌倉攬勝考 下 近江國輿地志略 下 藤田辰清編 (藤田辰清編) 一〇六九—一〇

第六冊 斐太後風土記 上 斐太後風土記 下 藤田辰清編 (藤田辰清編) 一〇六九—一〇

第七冊 三國地志上(伊勢) 攝 陽 群 談 下 藤田辰清編 (藤田辰清編) 一〇六九—一〇

第八冊 斐太後風土記 下 伊勢參宮名所圖會 下 藤田辰清編 (藤田辰清編) 一〇六九—一〇

第九冊 皇大神宮參詣順路圖會 鄉 談 正・續 藤田辰清編 (藤田辰清編) 一〇六九—一〇

第十冊 諸國叢書木會之一 木會路名所圖會 卷一—三 秋里 離島編 (秋里 離島編) 一〇六九—一〇

第十一冊 諸國叢書 北陸之一 諸 國 叢 書 北陸之一 西島 梅溪編 (西島 梅溪編) 一〇六九—一〇

第十二冊 若狹郡縣志 越前名勝志 吉田 言編 (吉田 言編) 一〇六九—一〇

第十三冊 越前名勝志 越前歸江志 竹內 藤庵編 (竹內 藤庵編) 一〇六九—一〇

加能越山川記 (本加能越大路水徑) 加能越山川記 (土屋 義休著) 一〇六九—一〇

第十四册

諸國叢書木曾之一

- 5 金陵地名考 (太田頼資著)
- 6 能登國名跡志
- 7 越中舊事記

1 木曾路名所關會 卷五・六 (秋里離島編)

2 木曾會考 (山村良景編)

3 木曾古道記 (關原舊宮編)

大日本地名辭書

上・中・下 附論・索引

吉田東伍 富山 房 四〇六・九一五

明治大日本帝國新圖 附朝鮮八道全圖

佐藤半三郎編 吉岡平助 一〇六・九一九

嘉永 改正大寶御江戸繪圖

高柴三雄編 須原屋茂兵衛 一〇六・九二六

臺灣みやげ

戸水汪編 編者 一〇六・九一七

藥囊編湊 上・下 (寫)

伊藤常足編 地理學會 三〇六・九一六

太宰官内志 上・中・下

早稻田大學編輯部 出版 二〇六・九一五

通俗二十一史

第一卷 通俗十二朝軍談

卷一・二 (李) 下散人著

第二卷 通俗列國志前編

卷一・二 (武王軍談) (香地) 以立編

第三卷 通俗列國志後編

卷一・二 (香地) 以立編

第四卷 通俗漢楚軍談

卷一・二 (稱好軒) 徹庵編

第五卷 通俗西漢紀事

卷一・二 (同)

第六卷 通俗東漢紀事

卷一・二 (同)

第七卷 通俗三國志上

首卷・卷一・二 (湖南文山著)

第八卷 通俗三國志下

卷二・三・四 (同)

第九卷 通俗續三國志

首卷・卷一・二 (中村昂然著)

第十卷 通俗戰國策

卷一・二 (毛利貞齋著)

第十一卷 通俗續後三國志

首卷・前後編 (尾田玄古著)

第十二卷 通俗南北朝軍談

前後編 (長崎一鷗著)

第十三卷 通俗隋煬帝外史

卷一・八 (煙水散人著)

第九卷

通俗唐太宗軍艦 卷一・二〇 (夢梅軒章峯著)

第十卷

通俗唐玄宗軍艦 卷一・二〇 (中村昂然著)

第十一卷

通俗五代軍談 首卷・卷一・二 (毛利貞齋著)

第十二卷

通俗宋史軍談 卷一・二〇 (尾陽余松下氏著)

第十三卷

通俗宋元軍談 卷一・二二 (入江若水編)

第十四卷

通俗元明軍談 首卷・卷一・二 (源忠孚編)

第十五卷

通俗明清軍談 卷一・一九 (嶺田楓江編)

第十六卷

通俗元明軍談 首卷・卷一・二 (岡島玉成編)

第十七卷

通俗明清軍談 卷一・一九 (會根俊虎譯)

第十八卷

通俗日本政記 卷一・一五 (諏訪白翁(雪州)編)

第十九卷

通俗日本政記 卷一・一五 (稻村子順(城山)補)

第二十卷

通俗日本政記 卷一・一五 (清) 姚信謙(平山)編

第二十一卷

通俗日本政記 卷一・一五 (清) 張景星(二銘)編

第二十二卷

通俗日本政記 卷一・一五 (長) 戶田智補編

第二十三卷

通俗日本政記 卷一・一五 (釋) 圓智補編

第二十四卷

通俗日本政記 卷一・一五 (光) 田補編

第二十五卷

通俗日本政記 卷一・一五 (萬) 丁子屋長兵衛 一〇六・九一四

第二十六卷

通俗日本政記 卷一・一五 (天) 滿官御年表略 (寫) 一〇六・九一八

啓日本外史 卷一—三五
大槻東陽 目黒基七 一〇六・九—六

日本書記 第一—三〇
舍人親王 須原屋茂兵衛 一五〇六・九—三
太安麻呂編 慶長一—五

日本書記通釋
飯田武郷 株式會社 六〇六・九—三
昭和外番

日本地誌略附
大屋愷故編 中村喜平 一〇六・九—七
明治一—〇

大増 日本道中行程記
黒龍參編 島飼市兵衛 一〇六・九—二四
寛保四

帝國 日本之勝景
瀨川光行編 史傳編纂所 一〇六・九—八〇
明治三—六

新 日本百將傳
百文舍主人編 河内屋 一〇六・九—二〇
一勇齋國芳編

日本名勝地誌 第一—二編
野崎左文等 博文 二〇六・九—五
明治二—三

幕末外國關係書類寫 (寫)
一〇六・九—三

早見年代記 (一年數早見)
二〇六・九—五

南陸 萬國掌菓之圖
野口竹治郎編 博文 二〇六・九—三
明治二—三

萬國歷史全書
第一編 日本帝國史 上 (松井廣吉著) 一〇六・九—七
第二編 支那帝國史 下 (北村三郎等著) 一〇六・九—七
第三編 同 下 (同) 一〇六・九—七
第四編 印度史附朝鮮・安南・緬甸暹羅各國史 (同) 一〇六・九—七
第五編 土耳其機史 附亞細亞古國史・波斯史・埃及史・亞刺比亞史 (同) 一〇六・九—七
第六編 希臘羅馬史 (宮川鐵次郎等著) 一〇六・九—七
第七編 佛蘭西史 (坪谷善四郎著) 一〇六・九—七
第八編 英國史 (須永金三郎著) 一〇六・九—七
第九編 魯國史 (北村三郎著) 一〇六・九—七
第十編 日耳曼史 (同) 一〇六・九—七
第十一編 歐洲列國史 (瑞典・若威・噠馬瑞・土・和蘭・白耳義・西班牙・葡萄牙) (同) 一〇六・九—七
第十二編 米國史 (川島純幹著) 一〇六・九—七

增 萬寶年曆箋 附各種早見 五書 樓文 化 九一〇六・九—三

尾州公の御答并御請 (寫) 一〇六・九—三

肥前長崎表へヲロシヤ船 渡來之寫并陣中妖恠之事 (寫) 一〇六・九—元

常陸風土記 西野宣明註 和泉屋金右衛門 一〇六・九—三〇

姫嶋考 (名一 比賣島考・日女島考) 大倉重威 安政 二一〇六・九—六

伏見桃山歷史地圖 河合虎橋編 大正 元堂 一〇六・九—二六

風土記豐後國 (名一 豐後風土記) 青木秀枝寫 安政 六一〇六・九—八六

武淚錄 (赤穂義士仇討記) (寫) 安木田頼方寫 京都 二府 五一〇六・九—二

文久元年ヨ雜記 湯本文彦等編 明治 二府 五一〇六・九—二

平安通志 卷一—三 葛卷隼之助寫 一〇六・九—二五

別段風說書寫 三植屋政七 一〇六・九—二七

防州岩國錦帶橋繪圖 和田英松 明治 三府 一〇六・九—二六

增鏡詳解 佐藤球 明治 四府 一〇六・九—二六

都道乃記 (稿本) 安田龍山 一〇六・九—八五

明君享保錄 前田式部寫 嘉永 二一〇六・九—三五

明治英名傳 第一編 高瀬松吉編 續文 一〇六・九—六

明治功臣錄 前編 朝比奈知泉編 大正 一書 一〇六・九—六

明治聖代紀念帖 啓文社編 大正 二者 一〇六・九—七

蒙求詳說 卷一—一六 唐・李瀚編 天和 三一〇六・九—六

改撰濱新地圖	橫濱製圖會編	明治四五	一〇六・九二三
標義經記 卷一—八	生田目經德校	明治二五	一〇六・九二七
官輿地誌略 卷一—二上	內田正雄等編	益智館等	明治六一〇
來舶神旨 上・下	石黑千尋	明治三九	一〇六・九一〇
六國史校本 卷一 日本書記	大八洲學會編	明治二五	一〇六・九一四
歷世書號便覽 (寫)	狩谷易胤編	天保一五	一〇六・九一〇
歷代御陵帖	國民教育會編	大正一〇	一〇六・九一三
官列藩一覽	須原屋茂兵衛	明治二	一〇六・九一四
和漢年契	淺野高藏 (菅屋山人)	額田正三郎等	一〇六・九一五
同	同	文化一三	一〇六・九一九
同	同	額田正三郎等	一〇六・九一九
同	同	天保二	一〇六・九一九
Fries (J.A.) Ontleedkunde van den mensch. 1866.			一〇六・九二二
Sgur (P.D.)			一〇六・九二二
Napoleon. 1812—1912: texte tire de la campagne de Russie 1812.			一〇六・九二二
56 liths. Paris.			一〇六・九二二



昭和十七年九月五日印刷
昭和十七年九月十日發行

大禮
記念
金澤市立圖書館

印刷者
高橋覺吉

(申石118)
金澤市高岡町九〇番地

印刷所
明治印刷株式會社

金澤市高岡町九〇番地

能楽展覽會目錄并二解説	宝生紫雲追善會編	096, 0, 326
桃年等詩集	藤田忍堂著	096, 0, 327
忍堂發句集	香風會編	096, 0, 328
追善句集	田中直人編	096, 0, 329
北陸史談會々報 第一、二号	齋藤勇見彦編	096, 0, 330
紀藩士著述目錄	篠田一勝編	096, 0, 331
花ころろ	無名庵天遊編	096, 0, 332
すげの小笠		096, 0, 333
風の秋		096, 0, 334
詩明院にて外	招鷲編	096, 0, 335
旅日記	奇鼎(瀧尻茂八)編	096, 0, 336
田井の秋	園亨藝文編	096, 0, 337
河奈亭集	人日庵常丸編	096, 0, 338
ゆりとり	翠菴編	096, 0, 339
築士遺恨		096, 0, 340
錢屋五兵衛 魚柴考	戸水信義・慈月明著	096, 0, 341
白露集 第一号	澤田助太郎編	096, 0, 342
未の春興	連編	096, 0, 343
俳借寛水集	有應堂編	096, 0, 344
秀甫居士追善集	定齋編	096, 0, 345
俳諧毛吹草作者抄	松江重頼(維舟)編	096, 0, 346
甲戌集	浪化編	096, 0, 347
畫引三州俳人年表 一至四	関川輝幸編	096, 0, 348
加賀藩名家對照俳人年表	関川輝幸編	096, 0, 349
加越能地方別俳人調	関川輝幸編	096, 0, 350
榉談	人野長久(細流軒)編	096, 0, 351
けしの花		096, 0, 352
伽陀箱	洗耳編	096, 0, 353
北の山	句空編	096, 0, 354
北之宮	瀧方山編	096, 0, 355
北ノ時雨	希因編	096, 0, 356
北乃梅	楚雀編	096, 0, 357
菊十歌仙	伯鬼編	096, 0, 358
加賀染 下	久津見一平編	096, 0, 359
鮎賀の松 上・下	文志編	096, 0, 360
卯花山 上・下	山奈花友琴編	096, 0, 361
卯花笠集	玄駁編	096, 0, 362
色杉原 上・下	神戸友琴編	096, 0, 363
鵜坂集	白椎編	096, 0, 364
糸魚川	九絃編	096, 0, 365

阿羅屋	八水編	096, 0, 366
東茂どり	見推(畫夕庭)編	096, 0, 367
家見舞	支考編	096, 0, 368
安田龍山翁函像	佐々木泉玄(守繼)函	096, 0, 369
安田團之翁函像	佐々木泉景函	096, 0, 370
草庵集 上・中・下	句空編	096, 0, 371
そのの花 上・下	万子・支考編	096, 0, 372
白たるま	風逸編	096, 0, 373
つるき酒 上	山奈花友琴編	096, 0, 374
東西夜話 上・中・下	支考著	096, 0, 375
東六風	宇中編	096, 0, 376
七さみたれ	里冬編	096, 0, 377
離陳二百韻	蘇守・山隣共編	096, 0, 378
西の雲 上・下	原田蘇軒編	096, 0, 379
能登釜 下	堤要編	096, 0, 380
俳諧四幅對 下	東忍編	096, 0, 381
俳諧乃きれ	大睡編	096, 0, 382
八夕暮集	乃露編	096, 0, 383
柞原集 卷一至四	句空編	096, 0, 384
姫乃式	句空編	096, 0, 385
日和山	兔路編	096, 0, 386
布遊かた	昨藪編	096, 0, 387
文皇親 上・中・下	文志編	096, 0, 388
反故集 上	盛元坊編	096, 0, 389
干綱集 卷一至五	遊林編	096, 0, 390
道のともし	句空編	096, 0, 391
美家乃古語	車大編	096, 0, 392
名月集	関川輝幸編	096, 0, 393
桃盗人 上・下	心桂編	096, 0, 394
喪の名残 上	柳士編	096, 0, 395
やまむくら 花卷	北枝編	096, 0, 396
山中集	神戸山奈花編	096, 0, 397
破れ笠	涼菴編	096, 0, 398
山琴集 上	無外庵既白編	096, 0, 399
山中三笑	得能巴余編	096, 0, 400
夕日鳥	支考編	096, 0, 401
雪の曙	既白(鳥鼠山人)編	096, 0, 402
雪白河 乾・坤	玻井編	096, 0, 403
百合野集 卷一至三	魚九編	096, 0, 404
世乃柳	幾晚庵雲蝶編	096, 0, 405
越乃時雨	無蔵庵水音編	096, 0, 406
越乃名残 上・中・下	土遊露編	096, 0, 407
猿丸宮集 上・下	各務支考(東花坊)編	096, 0, 408
	宮村紹由(六々庵)編	096, 0, 409

猿丸宮集 上	宮村紹由 (六々庵) 編	096	0	4147
三物拾遺 上・中・下	盧元坊編	096	0	415
此格集	薄希編	096	0	416
蜀山稿	山隣編	096	0	417
獅子物狂 上・下	各務支考編	096	0	418
霜乃光 上・下	漱隨編	096	0	419
しるしの半 上・下	樽庵冬水編	096	0	420
新みよし栗 上・下	勤文著	096	0	421
珠洲乃海 上・中・下	三葉庵大陸編	096	0	422
硯洗集		096	0	423
町人由緒帳	邑巷軒家坊子編	096	0	424
三國英兵衛開所		096	0	425
國事昌披問答		096	0	426
雜留		096	0	427
笑浦五郎左衛門聞香	笑浦五郎左衛門 (高島) 編	096	0	428
加賀守様老中 (御成記)		096	0	429
仲間一流觸に相分候付一卷		096	0	430
被仰出之趣書立		096	0	431
法梁院様ヨリ年中御献上并御遣方被下方		096	0	432
文政四年武藝心得方之義被仰渡候一卷		096	0	433
物集高見全集 卷一至五	物集高見編	096	0	434
太鼓傳書		096	0	435
太鼓習傳授一卷		096	0	436
踏頭後例	藤本清直編	096	0	437
踏頭扣	藤本清貞編	096	0	438
宗門改帳	藤本太左工門筆	096	0	439
藤本門弟名扣		096	0	440
観音等御神事并二弟子等願押之覚附押借願		096	0	441
筑前守様御太鼓御稽古御用一件	藤本清貞編	096	0	442
御規式御能御作法附		096	0	443
月次稽古囃子番組扣		096	0	444
御能御番組		096	0	445
能番組		096	0	446
御能囃組帳	藤本吉二郎編	096	0	447
御能組帳		096	0	448
御用廻状扣帳		096	0	449
天満宮奉納俳句		096	0	450
殿牛會 記録		096	0	451
竹村某書翰		096	0	452
實生太夫ヨリ踏櫓被吉江申来候寫		096	0	453
御書立等		096	0	454
石野主殿助書翰并番組		096	0	455
中村万右衛門書翰		096	0	456

御囃子組		096	0	457
尾崎梅十書翰		096	0	458
御直二指上候手附控		096	0	459
太鼓御稽古御用御書立		096	0	460
小塚一平書翰等		096	0	461
養子願	藤本太左工門筆	096	0	462
御能番組		096	0	463
藤本家系図		096	0	464
加賀藩歴代御家老祿		096	0	465
習事相濟候願覚		096	0	466
鶴見閣二郎書翰		096	0	467
金子蘭取并番組		096	0	468
壽光院様御婚礼ノ節ノ御役務御礼届書		096	0	469
親世左吉書翰	親世左吉筆	096	0	470
親世英五郎書翰等		096	0	471
和歌		096	0	472
笏之舞等免状		096	0	473
永原権佐殿流替之老件		096	0	474
能番組		096	0	475
藤本家由緒被書		096	0	476
覚書	藤本太左工門筆	096	0	477
石野主殿助書状等		096	0	478
前田中務書翰等		096	0	479
諸願御聞届被仰渡之状等 一至六		096	0	480
太鼓御手附調進 御書立		096	0	481
御書立		096	0	482
筑前守様太鼓御稽古御始二付師家等ヨリ書状		096	0	483
關家元書翰等		096	0	484
藤本純吉辭令并履歷書 其一・二		096	0	485
飲願書等		096	0	486
親世左吉書翰		096	0	487
先年實生太夫殿江参り申候御書紙之御扣 (一)		096	0	488
地租上納帳	藤本長三筆	096	0	489
藤本純吉傳	藤本純吉編	096	0	490
起請文扣並違書	藤本清方筆	096	0	491
御書立		096	0	492
親世流太鼓家元ヨリ免許扣	藤本純吉筆	096	0	493
太鼓譜並書状		096	0	494
先祖由緒書	藤本純吉編	096	0	495
安木田家某位の寫附写其		096	0	496
御在府中御附御用扣		096	0	497
宗心左吉殿よりの御傳授之當分覚書		096	0	498
		096	0	499

御書立	096	0	500
御附留等	096	0	501
證據書類	096	0	502
先祖以来御書立等	096	0	503
奉納囃子番組	096	0	504
免状等	096	0	505
加越能人名録	096	0	506
加越能伴友録	096	0	507
落葉	096	0	508
ちり糞	096	0	509
恩師親戚知己等名録	096	0	510
元禄拾遺	096	0	511
祝儀至來物覽	096	0	512
心行院、至誠院、安壽院、静相院、覚行院御死去之節一巻	096	0	513
宗見左吉、同宗心筆跋	096	0	514
正二位様尊皇前奉納囃子之節諸簿	096	0	515
肥前守様太鼓御稽古目附	096	0	516
故藤本長三廿五回忌并故藤本純吉先生追善法會囃子等番組	096	0	517
尾山神社奉納御助力金並計算留帳	096	0	518
預金通	096	0	519
金澤芝居番付 第一至三冊	096	0	520
三州俳人俳句地方別集成	096	0	521
雜録	096	0	522
稽古能番組	096	0	523
安木田頼方、頼雄書翰	096	0	524
追悼の詩歌	096	0	525
俳諧	096	0	526
スロイス・ホルトルマン写真	096	0	527
春秋會記念写真等	096	0	528
侯爵前田利為如來寺參拝写真等	096	0	529
尾山病院写真	096	0	530
大田美盛里翁七十七の賀宴記念写真	096	0	531
石川縣立第一中学校關係写真	096	0	532
金澤医科大学關係写真	096	0	533
在芽四高等学校加能同志會々員写真	096	0	534
晋行院筆蹟	096	0	535
覚行院篤信院歌并二自筆短冊	096	0	536
娘早女髮置之節祝歌	096	0	537
追悼詩歌	096	0	538
和歌	096	0	539
起請文	096	0	540
拝領目錄	096	0	541
スロイス及門弟写真 スロイス子息名刺	096	0	542

ホルトルマン写真	096	0	543
ホルトルマン年賀状	096	0	544
藤本純吉等写真	096	0	545
馬島健吉写真	096	0	546
ホルトルマン書翰	096	0	547
親世與左工門泰重次紫調記	096	0	548
氏子札	096	0	549
藤本純吉写真銅版	096	0	550
加賀藩御能に関する日記及番組	096	0	551
尾山神社辰卯山招魂社奉納囃子等番組	096	0	552
御獨打手附本扣	096	0	553
太鼓秘傳書	096	0	554
太鼓秘傳集	096	0	555
雜記	096	0	556
風流及一調	096	0	557
太鼓附	096	0	558
御能等仕候節下され候金子等覚書	096	0	559
南窓塵壺	096	1	68
玄中銘不能語	096	1	69
千字文講釋	096	1	70
荻野三平忠孝餘薫	096	1	71
修身学繪解	096	1	72
忠孝類說附稱呼辨	096	1	73
小学教授法	096	1	74
錦繪修身歌 卷一	096	1	75
實語教・童子教	096	1	76
三策	096	2	57
西洋見聞録	096	2	58
政談	096	2	59
中外比較考	096	3	12
蝦夷風俗叢書	096	3	13
雀菴論説	096	4	6
山崎義法秘伝抄	096	4	7
勅展新書 卷一、二	096	4	8
農家備要 初編卷一至五	096	4	9
井田園考 和漢度量權衡辨惑	096	4	10
假名韻十四經發揮 上・下	096	5	215
軍陣外科手術	096	5	216
狩野深藏著	096	2	57
村田文夫編	096	2	58
荻生徂徠(茂卿)著	096	2	59
六合魁民著	096	3	12
肥塚貞正編	096	3	13
三毛燈歌	096	4	6
北澤始芳著	096	4	7
林遠里著	096	4	8
河野剛(慎造)著	096	4	9
万尾時春著	096	4	10
八田泰興著	096	5	215
片山國嘉譯	096	5	216

無業医術 指壓療法	田野會快泉著	096, 5, 217
初学人身調理 上・下	松山棟庵・森下岩楠編	096, 5, 218
人の命学ひの階梯 卷一至三	大野恒徳編	096, 5, 219
素問入式運氣論	劉祖舒著	096, 5, 221
日本薬草採取栽培及利用法	沖田秀秋著	096, 5, 222
薬用植物の新療法寶典	青木信一著	096, 5, 223
兩唐對照表		096, 5, 225
針灸の書		096, 5, 226
新編日曜食性大成 卷四、五		096, 5, 227
泰平御臺場圖		096, 6, 19
豊島流砲術書		096, 6, 20
金石一覽圖解 上・下	大坪源造編譯	096, 6, 21
日露戦争講話	クニロフ著	096, 6, 22
海岸砲史	陸軍要砲兵射撃学校編	096, 6, 23
彈道表彙集	陸軍砲工学校編	096, 6, 24
要塞砲術学校教程	陸軍砲工学校編	096, 6, 25
兵器学教程附録	陸軍砲工学校編	096, 6, 26
射撃学教程 第五版		096, 6, 27
土木学教程 第三版		096, 6, 28
民謡流技刀別伝		096, 6, 29
煎茶早指南	嵐翠子著	096, 7, 137
謡曲大講座	齋藤芳之助編	096, 7, 138
蘭亭宴集		096, 7, 139
香道寶典	小野鷺堂(綱之助)著	096, 7, 140
写真五拾年史	國民タイムス社編	096, 7, 141
森田流笛正歌	森田光風著	096, 7, 142
大つづみの手附	川崎利吉著	096, 7, 143
森田流笛秘伝書 上・下	藤本純吉著	096, 7, 144
謡曲 地拍子研究之彙	中島賢一著	096, 7, 145
笛之唱歌 一・二		096, 7, 146
秘傳 太鼓頭附		096, 7, 147
太鼓之書		096, 7, 148
謡曲大観 首至五、別巻	佐成謙太郎著	096, 7, 149
太鼓頭附		096, 7, 150
太鼓秘書		096, 7, 151
太鼓頭附		096, 7, 152
高砂等二十番太鼓手附		096, 7, 153
太鼓伝書		096, 7, 154
淡路等二十番太鼓手附		096, 7, 155
太鼓序ノ舞外三段ノ手		096, 7, 156
囃子太鼓手附		096, 7, 157

小鼓手附 一至三		096, 7, 200
鉄輪小鼓手附		096, 7, 201
小鼓之附		096, 7, 202
面之覚書		096, 7, 203
(舞)いろへの形		096, 7, 204
舞之附		096, 7, 205
位の心得		096, 7, 206
初花集		096, 7, 207
狂言		096, 7, 208
狂言會釋規定之事		096, 7, 209
似我流頭附		096, 7, 210
神道協能之事并勸進能出羽之次第		096, 7, 211
盤渉樂		096, 7, 212
初習		096, 7, 213
似我流口伝習		096, 7, 214
藤頭附習		096, 7, 215
獅子一調一管相伝		096, 7, 216
大極秘伝		096, 7, 217
習事目録		096, 7, 218
四生坐附連名		096, 7, 219
御附		096, 7, 220
森田流鷺田家之唱歌		096, 7, 222
能楽研究		096, 7, 223
路島		096, 7, 224
融之笏之舞一件		096, 7, 225
諸流謡目録		096, 7, 226
神樂能手附外		096, 7, 227
仕手出留り處之事		096, 7, 228
遊波集		096, 7, 229
葛城神樂鼓之習外		096, 7, 230
道成寺		096, 7, 231
寶生流謡季寄相模見立		096, 7, 232
盤式樂		096, 7, 233
神道協能之習		096, 7, 234
観阿彌系圖		096, 7, 235
太鼓秘書		096, 7, 236
望月石橋太鼓附		096, 7, 237
太鼓頭附等踏事覚		096, 7, 238
太鼓打方心得		096, 7, 239
太鼓・小鼓・舞		096, 7, 240
老松等 太鼓打方并に舞の附		096, 7, 241
鳥乃道集 上・下		096, 8, 496
素樺子玄梅編		
池内信嘉編		
親世与左工門筆		
親世左吉筆		

泊船集 卷一至六	風園編	096, 8, 497
煥拾 たはず草	元水編	096, 8, 498
月の夕	麥浪(中川杜葵)編	096, 8, 499
蝶すがた	荒巻助然編	096, 8, 500
玉祭	路健編	096, 8, 501
俳諧 旅袋集 上・下	服部風曾著	096, 8, 502
その濱ゆふ	鯉屋杉風編	096, 8, 503
續別さしき 下	車府編	096, 8, 504
松濤集	涼菟編	096, 8, 505
俳諧 潮とろみ	笠澁編	096, 8, 506
小太郎 柏崎 坤	鳴笑編	096, 8, 507
鵜矢立	関川輝幸編	096, 8, 508
俳人年表	而已含范字編	096, 8, 509
麻生	可吟編	096, 8, 510
浮世乃北 上	大西吟墨編	096, 8, 511
十六夜集	朱拙編	096, 8, 512
梅桜	一十竹編	096, 8, 513
延命冠者 上	雪鈴(吉井摩詰庵)編	096, 8, 514
笈之若葉	兎城編	096, 8, 515
門鳴子集	三浦博良(冬卿)編	096, 8, 516
榎良七部集	中野煥編	096, 8, 517
四聲玉篇和訓大成 卷一至六	安井知之校	096, 8, 518
和露文庫 一至四	藤井榮影編	096, 8, 519
古俳書文庫	安井知之校	096, 8, 520
蕉門珍巻百種	田喜庵護物編	096, 8, 521
俳諧曲尺	曉鐘成編	096, 8, 522
掌中新五百題	鳳井五明編	096, 8, 523
女百人一首	松村唯一編	096, 8, 524
雨のをちは	吉村柳所著	096, 8, 525
関川氏旧蔵俳書目録	関川輝幸編	096, 8, 526
撰句百家集	寺門静軒(良)著	096, 8, 527
明治俳藁之佛	漱芳閣編	096, 8, 528
三近書寮詩稿	小宮山五郎編	096, 8, 529
觸目摘録	児島子允編	096, 8, 530
新潟繁昌記詩鈔	永俊平編	096, 8, 531
米華山人追悼録 乾	素人社編	096, 8, 532
小倉百人一首	永坂周二編	096, 8, 533
掌中詩語	平林健治編	096, 8, 534
詩語碎錦 上・下		096, 8, 535
現代俳人名鑑		096, 8, 536
新潟尋句函詩		096, 8, 537
雲雀校		096, 8, 538
小倉百首花の歌		096, 8, 539

歴代5年刊文化刊記

通俗西湖佳話 一至四	十時梅盛訳	096, 8, 540
倭歌勲功集 卷一至七	物集高見編	096, 8, 541
澤庵和尚歌百首倭歌	室松岩雄編	096, 8, 542
日本大辭林	近藤芳樹編	096, 8, 543
國文註釋全書 一至二十冊	北村季吟著	096, 8, 544
國字辨家	富士谷御杖著	096, 8, 545
類題風月集 下	四篠公任著	096, 8, 546
百人一首拾穂抄 卷一	五彩桐栖編	096, 8, 547
登奈利鈔 中	槐本(蟻門亭)之道著	096, 8, 548
萬葉集燈 卷一		096, 8, 549
和漢朗詠集 上		096, 8, 550
枇杷園士朗七部集		096, 8, 551
芋かしら		096, 8, 552
江娃子		096, 8, 553
新編 華族名鑑	秀英舎編	096, 9, 136
明治維新 志士傳覽	関川輝幸編	096, 9, 137
續諸家人物志 上・中・下	青柳文蔵(東里)著	096, 9, 138
土佐名勝志	寺石正路著	096, 9, 139
日本忌辰錄	関川輝幸編	096, 9, 140
國史應鑑	東崇(澤泓)著	096, 9, 141
近世外史	疋田筑山編	096, 9, 142
雲上明覽 上・下		096, 9, 143
環齋記聞	嵯峨正作編	096, 9, 144
日本史綱 上・下		096, 9, 145
治國器夜話抜書 上・中・下		096, 9, 146
血屋敷弁疑録 卷一至五		096, 9, 147
莊内白石氏筆記		096, 9, 148
将門純友謀版狀誅語		096, 9, 149
明珍家系	椒山野史著	096, 9, 150
近世史略 卷一至三	幽入著	096, 9, 151
伝疑小史		096, 9, 152
異國船琉球國の渡来候二付松平大(守)殿ヨリ御届書寫		096, 9, 153
太平年表之内異國關係之簡條抜書		096, 9, 154
近世孝子伝	城井壽章著	096, 9, 155
近事紀略 二至四、續一至四	石津賢助編	096, 9, 156
北蝦夷餘誌	松浦竹四郎著	096, 9, 157
日本諸家人物誌 上・下	関川輝幸編	096, 9, 158
俳諧人名録	関川輝幸編	096, 9, 159
俳諧人名録	秋承天著	096, 9, 160
藝士夜討高名咄 下		096, 9, 161
藤本純吉濟生會特別會員證書并微章		096, 9, 162